

## 小規模企業景気動向調査 [2022年11月期調査]

～売上額は増加するも、コスト高から採算・資金繰りが低水準で推移する小規模企業景況～

### <産業全体> 売上額は増加するも、コスト高から採算・資金繰りが低水準で推移する小規模企業景況

11月期の産業全体の業況は、前期と比べ売上額・採算・資金繰りDIがわずかに改善したが、業況DIは若干の悪化に転じた。前月に続き人流の回復傾向を受け、売上額DIが改善した業種も多かった。その一方で、コスト高の問題は価格転嫁が進んでおらず解決の目途が立っていない。資金繰りがうまくいかず、廃業を考えているとのコメントなど、景気回復の兆しが見えないことを不安に思うコメントが目立った。

	DI	10月	11月	前月比
売上額	▲	22	▲07	15
採算	▲	462	▲452	10
資金繰り	▲	356	▲350	06
業況	▲	30.1	▲30.8	▲0.7

### <製造業> 売上増加で、明るい兆しが見えるも、採算性の悪化から抜け出せない製造業

製造業は、直近1年間で初めて売上額DIがプラスに転じ、採算・資金繰りDIが小幅に改善した。食料品関連は、年末のイベント需要が重なり、売上額DIが5期連続で改善している。繊維関連は、採算・資金繰りDIが大幅に改善した。旅館関係の取引先をもつ事業者が好調である、とのコメントがあった。機械・金属関連は、売上額DIが直近1年間で最も改善し、資金繰り・採算DIも大幅に改善した。年末にむけて高単価の受注が伸びている。

	DI	10月	11月	前月比
売上額	▲	1.1	1.4	25
採算	▲	540	▲501	39
資金繰り	▲	429	▲393	36
業況	▲	34.8	▲35.1	▲0.3

### <建設業> 受注が好調であるも、原油・原材料費高の影響から利益の出ない建設業

建設業は、全DIが小幅に改善し、売上額DIはプラス水準となり、前年同月比2桁pt超の改善となった。公共、民間ともに安定した受注があり、資材の納品サイクルが改善され着工が進むなど、業界を取り巻く状況は上向きつつある。その一方で、資材や燃料の仕入価格上昇に対し価格転嫁が進まず、採算・資金繰りDIが低水準で推移し、利益の出ない経営状況に陥っている。

	DI	10月	11月	前月比
売上額	▲	1.4	3.3	4.7
採算	▲	539	▲490	49
資金繰り	▲	378	▲355	23
業況	▲	33.2	▲30.8	2.4

### <小売業> 消費の冷え込みに採算性悪化と、深刻な状況にある小売業

小売業は、売上額DIがわずかに悪化、採算・資金繰りDIが小幅に悪化、業況DIが大幅に悪化した。特に採算・資金繰りDIは直近1年間で最も悪化した。円安による物価高が、消費の停滞に大きく影響し始めた。衣料品関連や耐久消費財関連は、全DIが悪化した。消費順位が低い買回品は、物価高が売上に影響している、とのコメントがあった。食料品関連は採算DIが直近1年間で最も低い数値となった。小売業全体が物価高とコロナ第8波による消費の冷え込みで売上が低下し、さらにはコスト高の影響から採算性が悪化する深刻な状況である。

	DI	10月	11月	前月比
売上額	▲	124	▲138	▲1.4
採算	▲	508	▲549	▲4.1
資金繰り	▲	403	▲439	▲3.6
業況	▲	38.7	▲44.2	▲5.5

### <サービス業> 旅館関連が全体を牽引するも、業種により効果が限定的であるサービス業

サービス業は、採算DIがわずかに悪化に転じたが、売上額・業況DIが直近1年間で最も改善した。旅館関連は業況DIが小幅に改善し、全国旅行支援の実施などがサービス業全体を牽引している。その一方で、クリーニング関連は、全DIが悪化した。物価高による消費の冷え込みや、コスト増で利益が確保できない、といったコメントが多い。理・美容は、前月からDI値にほぼ変動がなく、比較的安定している。

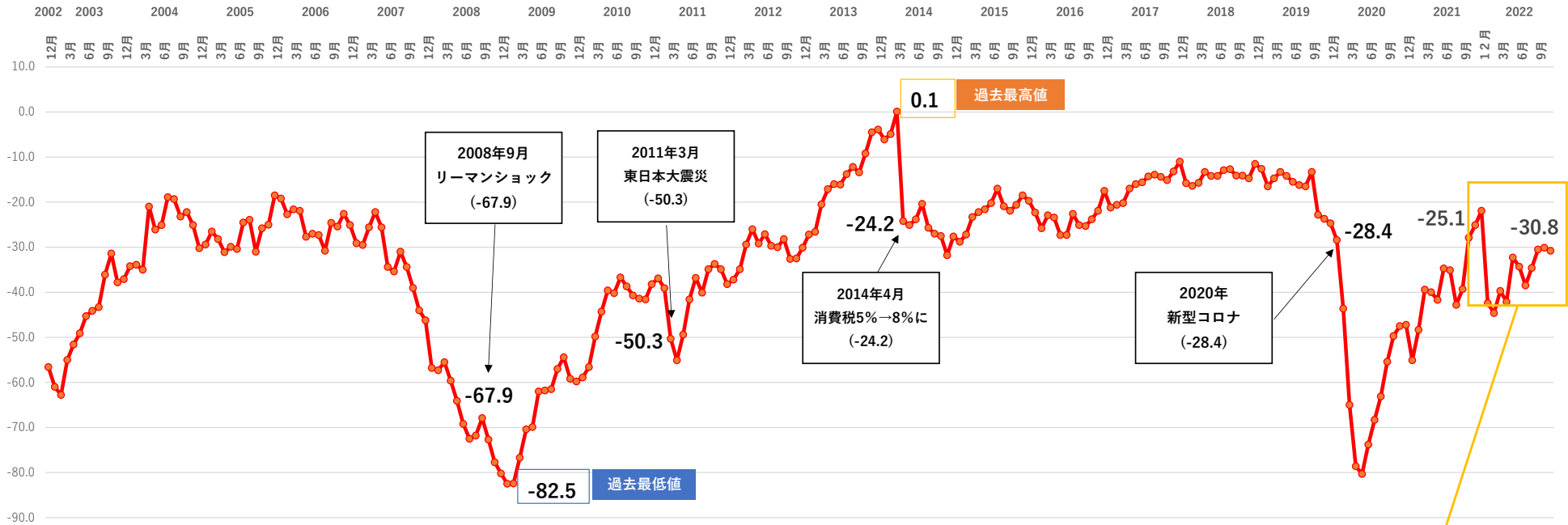
	DI	10月	11月	前月比
売上額		60	62	0.2
採算	▲	262	▲269	▲0.7
資金繰り	▲	21.4	▲21.5	▲0.1
業況	▲	13.7	▲13.4	0.3

#### 調査概要

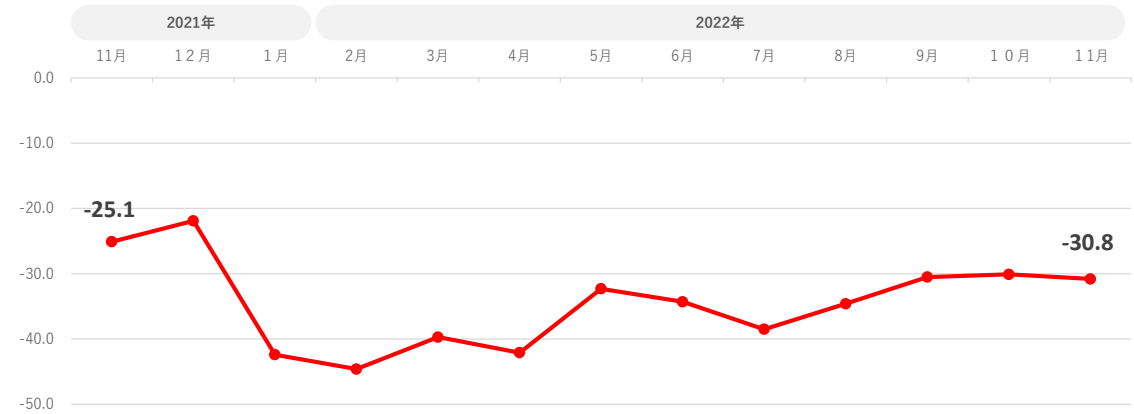
- ・調査対象:全国約300商工会の経営指導員
- ・調査時点:2022年11月末
- ・調査方法:対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

※DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

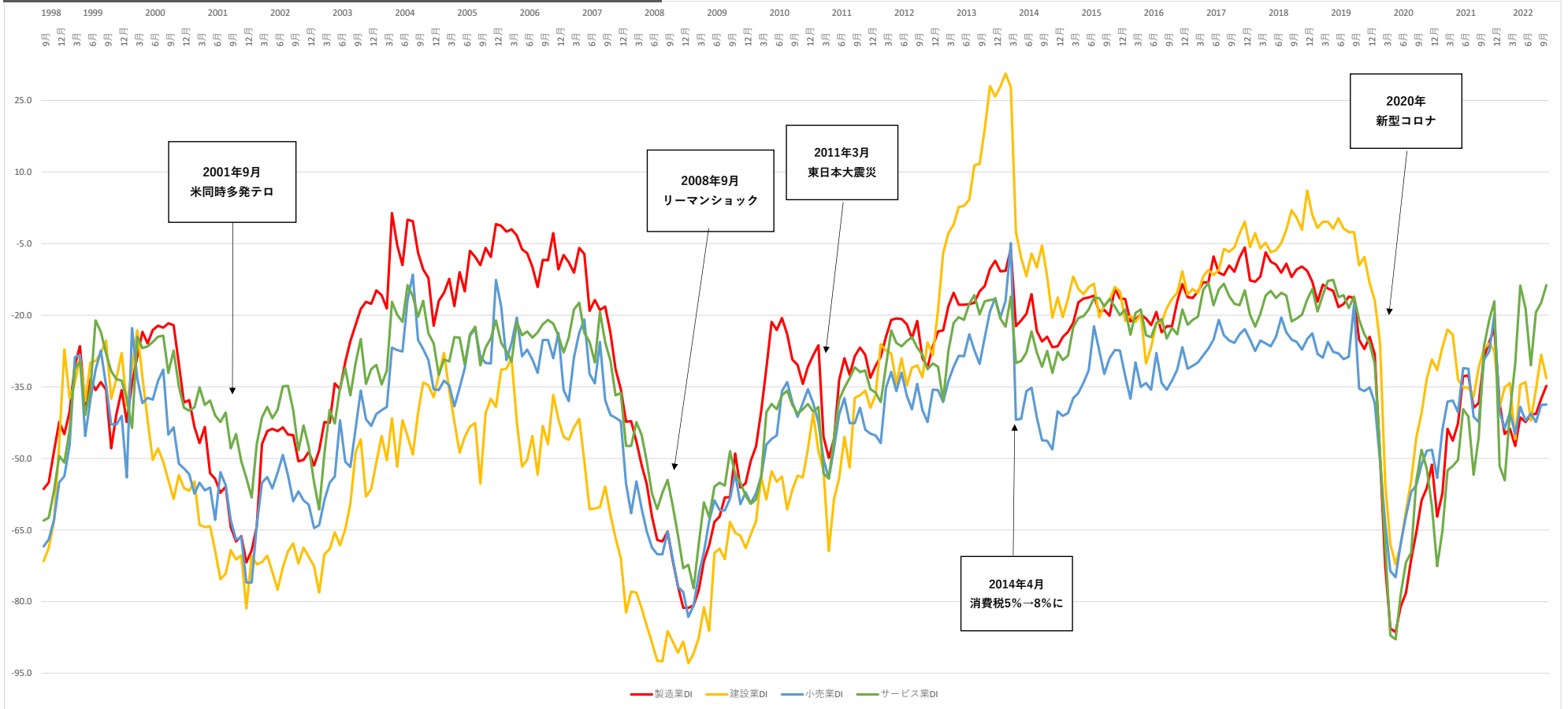
# 小規模企業景気動向調査 産業全体の業況DIグラフ～過去20年のトレンド～



## 産業全体の業況DIグラフ～直近1年間～



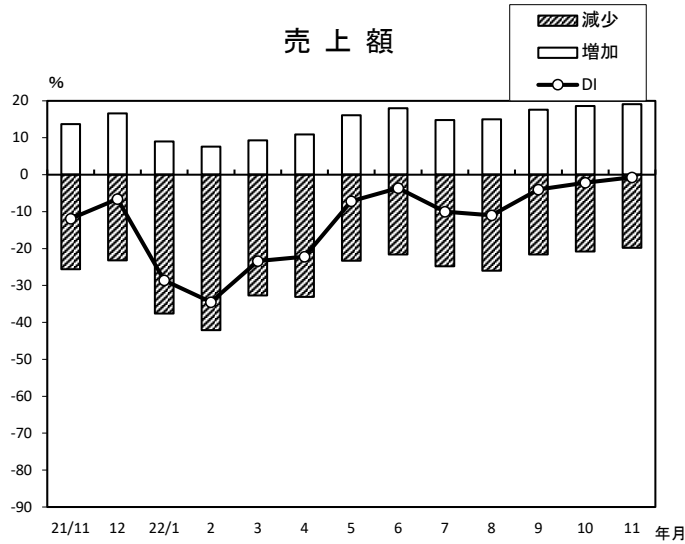
小規模企業景気動向調査 産業別の業況DIグラフ～ 過去調査から現在まで



# 小規模企業景気動向調査(2022年11月期)

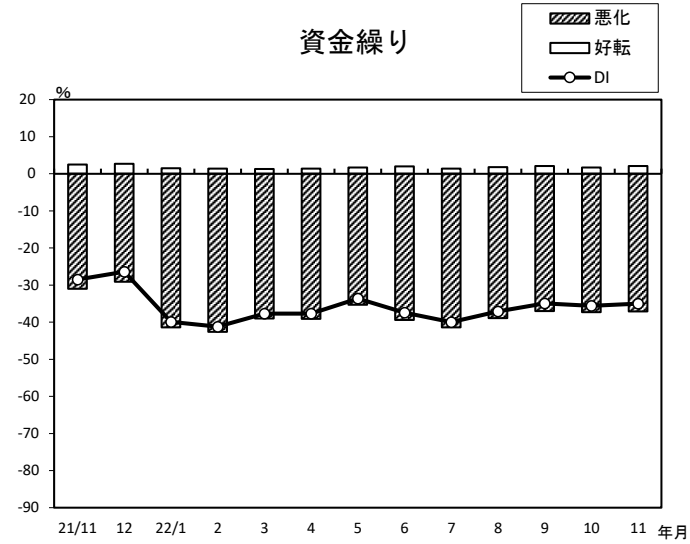
## 産業全体(前年同月比)

### 売上額



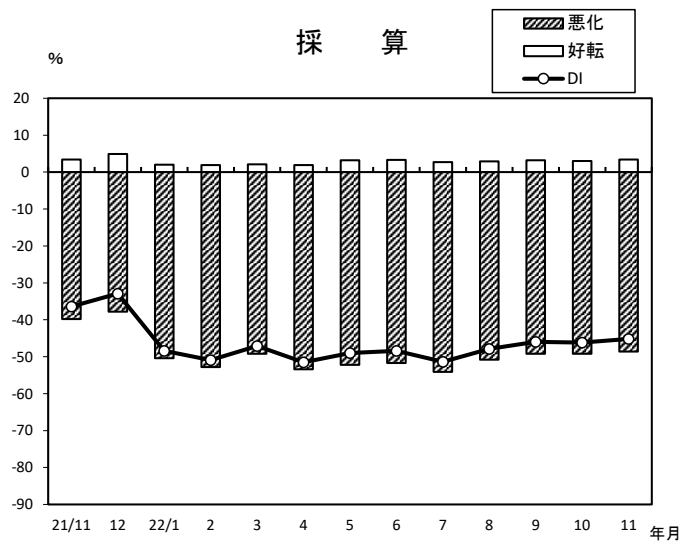
年/月	増加	減少	DI
21/11	13.7	-25.6	-11.9
12	16.6	-23.2	-6.6
22/1	9.0	-37.6	-28.6
2	7.6	-42.1	-34.5
3	9.3	-32.7	-23.4
4	10.9	-33.1	-22.2
5	16.1	-23.3	-7.2
6	18.0	-21.6	-3.6
7	14.8	-24.8	-10.0
8	15.0	-26.0	-11.0
9	17.6	-21.6	-4.0
10	18.6	-20.8	-2.2
11	19.1	-19.8	-0.7

### 資金繰り



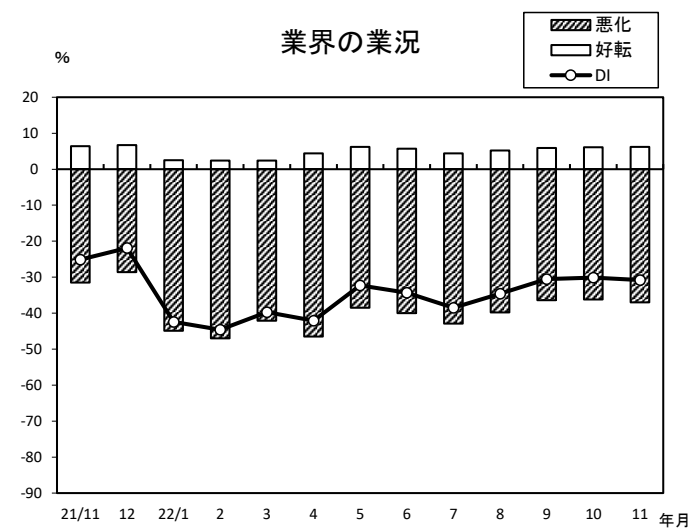
年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.5	-31.0	-28.5
12	2.7	-29.1	-26.4
22/1	1.5	-41.4	-39.9
2	1.4	-42.6	-41.2
3	1.3	-39.0	-37.7
4	1.4	-39.1	-37.7
5	1.7	-35.3	-33.6
6	2.0	-39.4	-37.4
7	1.4	-41.4	-40.0
8	1.8	-38.9	-37.1
9	2.1	-37.0	-34.9
10	1.7	-37.3	-35.6
11	2.1	-37.1	-35.0

### 採算



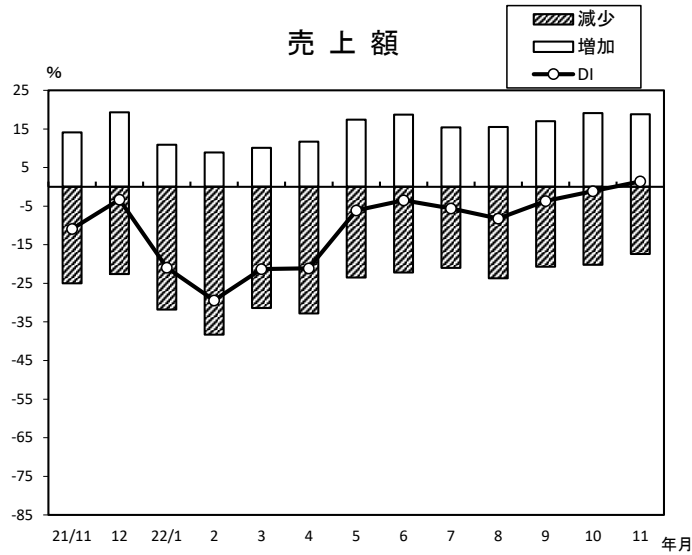
年/月	好転	悪化	DI
21/11	3.4	-39.8	-36.4
12	4.9	-37.8	-32.9
22/1	2.0	-50.4	-48.4
2	1.9	-52.8	-50.9
3	2.1	-49.2	-47.1
4	1.9	-53.4	-51.5
5	3.2	-52.2	-49.0
6	3.3	-51.7	-48.4
7	2.7	-54.1	-51.4
8	2.9	-50.8	-47.9
9	3.2	-49.2	-46.0
10	3.0	-49.2	-46.2
11	3.4	-48.6	-45.2

### 業界の業況

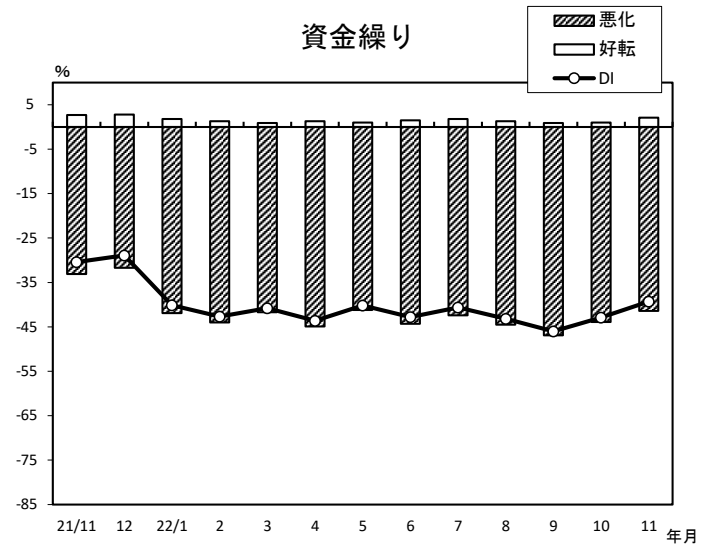


年/月	好転	悪化	DI
21/11	6.4	-31.5	-25.1
12	6.7	-28.6	-21.9
22/1	2.5	-44.9	-42.4
2	2.4	-47.0	-44.6
3	2.4	-42.1	-39.7
4	4.4	-46.5	-42.1
5	6.2	-38.5	-32.3
6	5.7	-40.0	-34.3
7	4.4	-42.9	-38.5
8	5.2	-39.8	-34.6
9	5.9	-36.4	-30.5
10	6.1	-36.2	-30.1
11	6.2	-37.0	-30.8

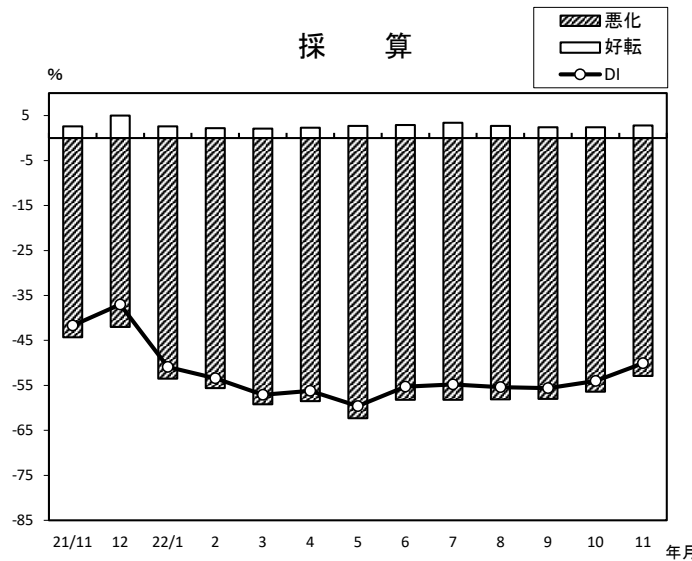
# 製 造 業(前年同月比)



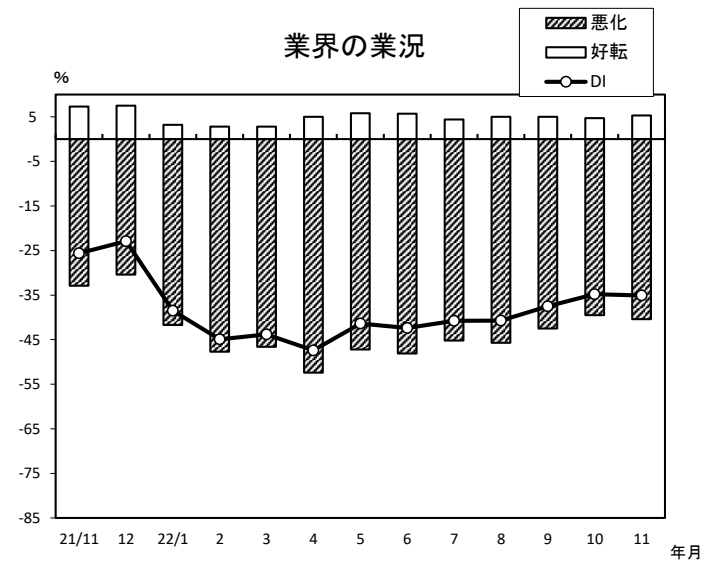
年/月	増加	減少	DI
21/11	14.1	-25.0	-10.9
12	19.3	-22.6	-3.3
22/1	10.9	-31.8	-20.9
2	8.9	-38.3	-29.4
3	10.1	-31.4	-21.3
4	11.7	-32.8	-21.1
5	17.4	-23.5	-6.1
6	18.7	-22.2	-3.5
7	15.4	-21.0	-5.6
8	15.5	-23.7	-8.2
9	17.0	-20.7	-3.7
10	19.1	-20.2	-1.1
11	18.8	-17.4	1.4



年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.7	-33.1	-30.4
12	2.8	-31.7	-28.9
22/1	1.8	-41.9	-40.1
2	1.3	-44.0	-42.7
3	0.9	-41.7	-40.8
4	1.3	-44.9	-43.6
5	1.0	-41.2	-40.2
6	1.5	-44.3	-42.8
7	1.8	-42.4	-40.6
8	1.3	-44.5	-43.2
9	0.9	-46.9	-46.0
10	1.0	-43.9	-42.9
11	2.1	-41.4	-39.3

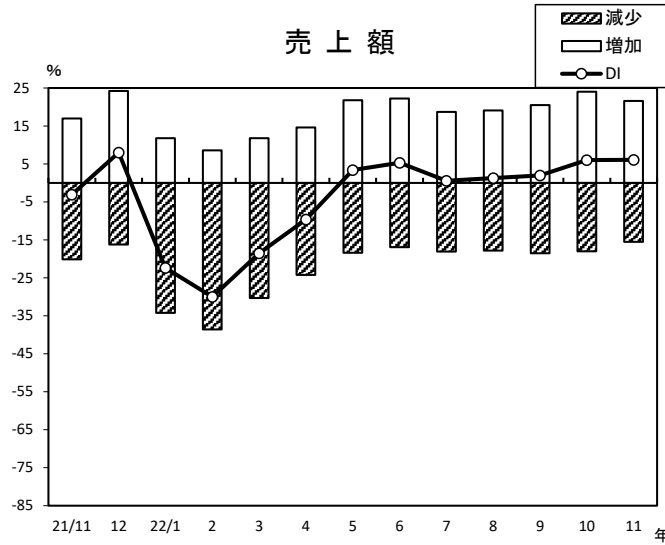


年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.6	-44.3	-41.7
12	5.0	-42.0	-37.0
22/1	2.6	-53.5	-50.9
2	2.2	-55.6	-53.4
3	2.1	-59.2	-57.1
4	2.3	-58.5	-56.2
5	2.7	-62.3	-59.6
6	2.9	-58.2	-55.3
7	3.4	-58.2	-54.8
8	2.7	-58.1	-55.4
9	2.4	-58.0	-55.6
10	2.4	-56.4	-54.0
11	2.8	-52.9	-50.1

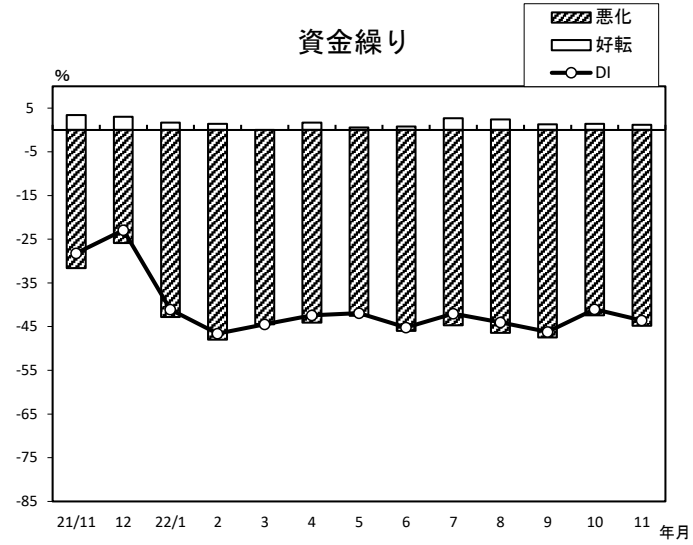


年/月	好転	悪化	DI
21/11	7.3	-32.9	-25.6
12	7.5	-30.4	-22.9
22/1	3.2	-41.7	-38.5
2	2.8	-47.7	-44.9
3	2.8	-46.6	-43.8
4	5.0	-52.4	-47.4
5	5.8	-47.2	-41.4
6	5.7	-48.1	-42.4
7	4.4	-45.2	-40.8
8	5.0	-45.7	-40.7
9	5.0	-42.5	-37.5
10	4.7	-39.5	-34.8
11	5.3	-40.4	-35.1

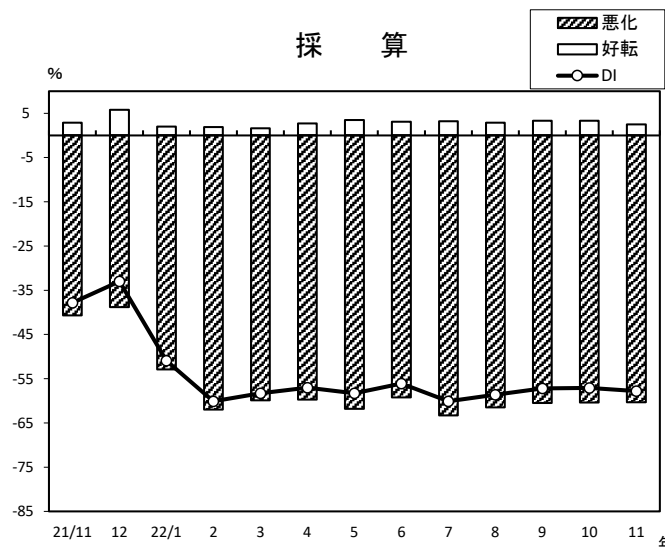
## 製 造 業 【食料品】（前年同月比）



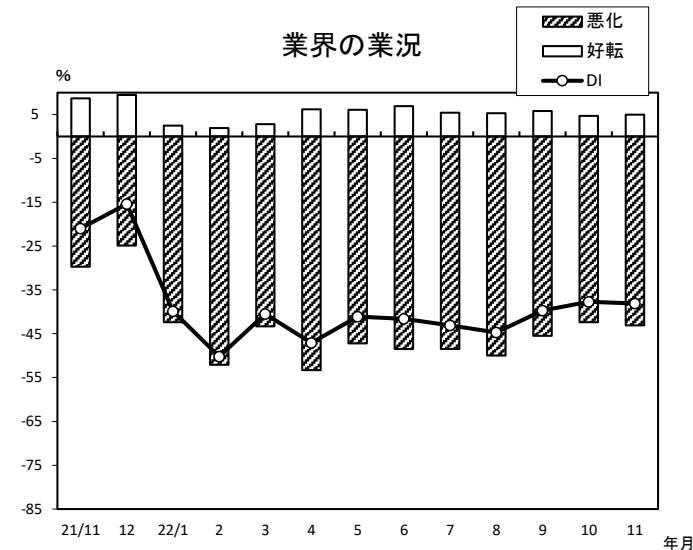
年/月	増加	減少	DI
21/11	17.0	-20.1	-3.1
12	24.2	-16.2	8.0
22/1	11.8	-34.2	-22.4
2	8.6	-38.6	-30.0
3	11.8	-30.3	-18.5
4	14.6	-24.2	-9.6
5	21.8	-18.4	3.4
6	22.2	-16.9	5.3
7	18.7	-18.1	0.6
8	19.1	-17.8	1.3
9	20.5	-18.5	2.0
10	24.0	-18.0	6.0
11	21.6	-15.5	6.1



年/月	好転	悪化	DI
21/11	3.4	-31.6	-28.2
12	3.0	-25.9	-22.9
22/1	1.7	-42.8	-41.1
2	1.4	-48.0	-46.6
3	0.0	-44.5	-44.5
4	1.7	-44.1	-42.4
5	0.6	-42.5	-41.9
6	0.8	-46.0	-45.2
7	2.7	-44.7	-42.0
8	2.4	-46.4	-44.0
9	1.3	-47.5	-46.2
10	1.4	-42.4	-41.0
11	1.2	-44.8	-43.6

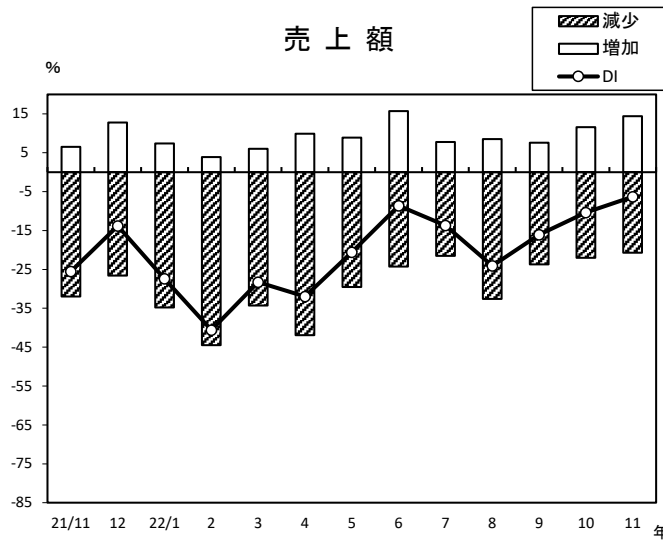


年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.9	-40.7	-37.8
12	5.8	-38.8	-33.0
22/1	2.0	-52.9	-50.9
2	1.9	-62.0	-60.1
3	1.6	-59.9	-58.3
4	2.7	-59.7	-57.0
5	3.5	-61.8	-58.3
6	3.1	-59.2	-56.1
7	3.2	-63.3	-60.1
8	2.9	-61.5	-58.6
9	3.3	-60.5	-57.2
10	3.3	-60.4	-57.1
11	2.5	-60.3	-57.8

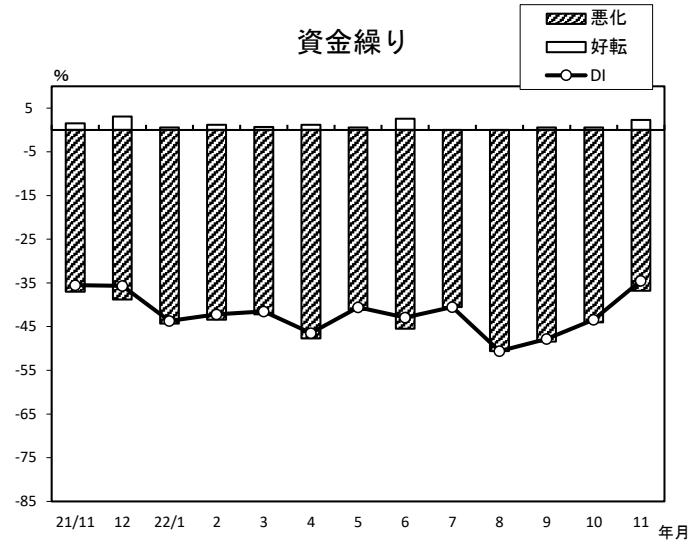


年/月	好転	悪化	DI
21/11	8.7	-29.7	-21.0
12	9.5	-24.9	-15.4
22/1	2.5	-42.4	-39.9
2	1.9	-52.1	-50.2
3	2.8	-43.3	-40.5
4	6.2	-53.3	-47.1
5	6.1	-47.2	-41.1
6	6.9	-48.5	-41.6
7	5.4	-48.5	-43.1
8	5.3	-50.0	-44.7
9	5.8	-45.5	-39.7
10	4.7	-42.4	-37.7
11	5.0	-43.1	-38.1

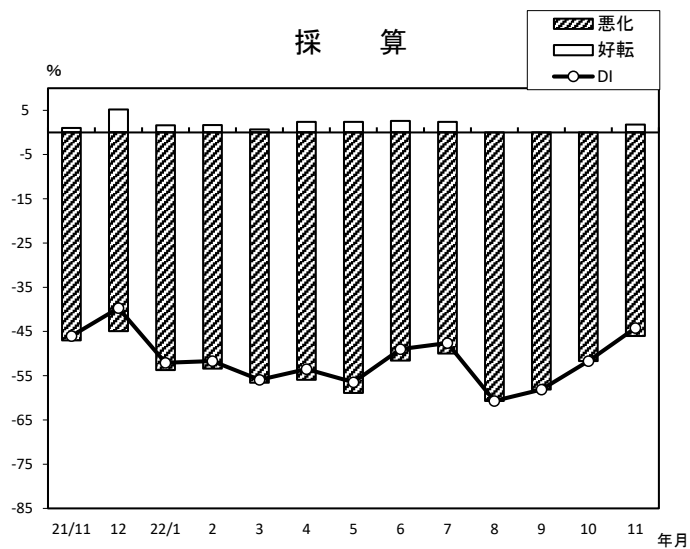
# 製 造 業 【 織 維 】 ( 前 年 同 月 比 )



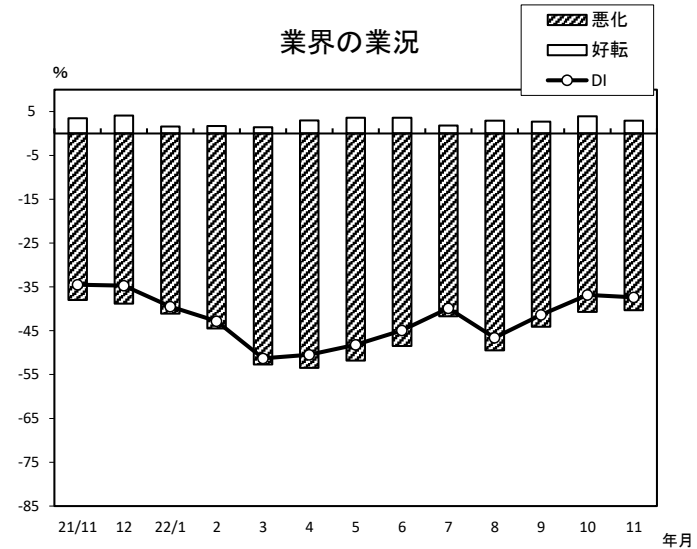
年/月	増加	減少	DI
21/11	6.5	-32.0	-25.5
12	12.8	-26.6	-13.8
22/1	7.4	-34.8	-27.4
2	3.9	-44.5	-40.6
3	6.0	-34.3	-28.3
4	9.9	-41.9	-32.0
5	8.9	-29.5	-20.6
6	15.7	-24.3	-8.6
7	7.8	-21.5	-13.7
8	8.5	-32.6	-24.1
9	7.6	-23.7	-16.1
10	11.6	-22.0	-10.4
11	14.4	-20.7	-6.3



年/月	好転	悪化	DI
21/11	1.5	-37.0	-35.5
12	3.1	-38.8	-35.7
22/1	0.6	-44.3	-43.7
2	1.2	-43.4	-42.2
3	0.7	-42.2	-41.5
4	1.2	-47.7	-46.5
5	0.6	-41.2	-40.6
6	2.6	-45.5	-42.9
7	0.0	-40.5	-40.5
8	0.0	-50.6	-50.6
9	0.6	-48.4	-47.8
10	0.6	-44.0	-43.4
11	2.3	-36.8	-34.5

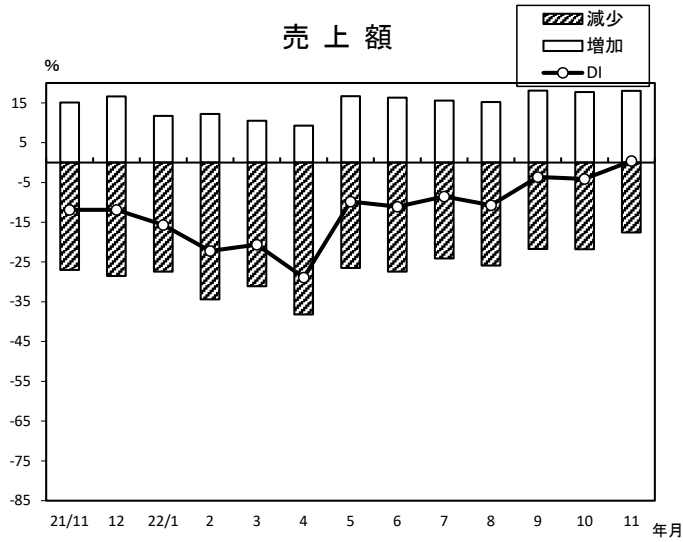


年/月	好転	悪化	DI
21/11	1.0	-47.0	-46.0
12	5.2	-44.9	-39.7
22/1	1.6	-53.7	-52.1
2	1.7	-53.4	-51.7
3	0.7	-56.6	-55.9
4	2.4	-55.9	-53.5
5	2.4	-58.9	-56.5
6	2.6	-51.6	-49.0
7	2.4	-50.0	-47.6
8	0.0	-60.7	-60.7
9	0.0	-58.1	-58.1
10	0.0	-51.7	-51.7
11	1.8	-46.0	-44.2

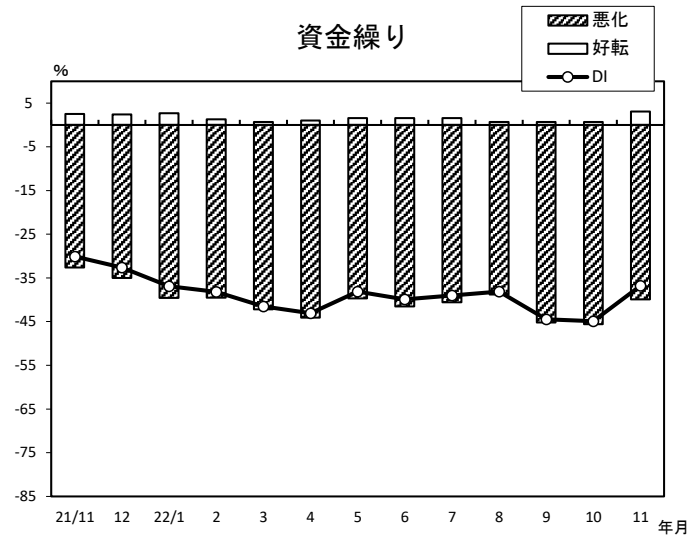


年/月	好転	悪化	DI
21/11	3.5	-38.0	-34.5
12	4.1	-38.8	-34.7
22/1	1.6	-41.1	-39.5
2	1.7	-44.5	-42.8
3	1.4	-52.7	-51.3
4	3.0	-53.5	-50.5
5	3.6	-51.8	-48.2
6	3.6	-48.5	-44.9
7	1.8	-41.7	-39.9
8	2.9	-49.5	-46.6
9	2.7	-44.1	-41.4
10	3.9	-40.7	-36.8
11	2.9	-40.3	-37.4

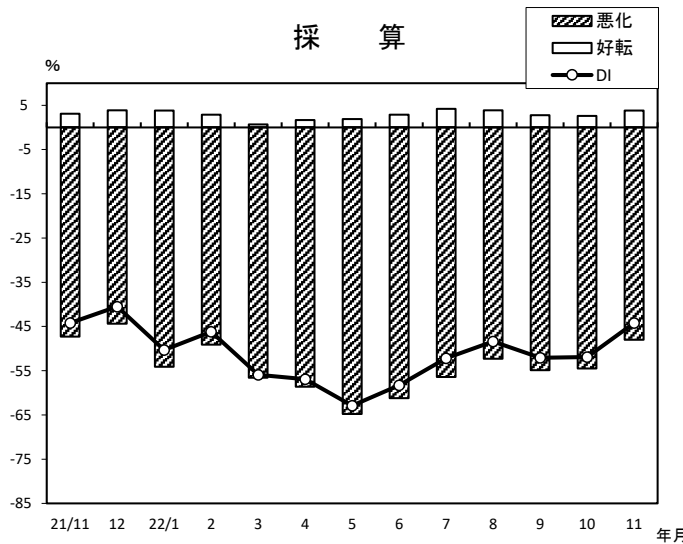
## 製 造 業 【機械・金属】（前年同月比）



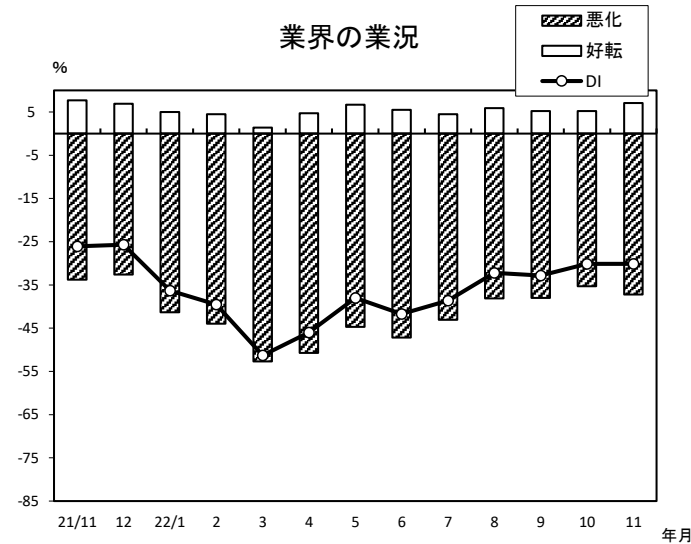
年/月	増加	減少	DI
21/11	15.1	-27.0	-11.9
12	16.6	-28.5	-11.9
22/1	11.7	-27.4	-15.7
2	12.2	-34.4	-22.2
3	10.5	-31.1	-20.6
4	9.3	-38.2	-28.9
5	16.7	-26.5	-9.8
6	16.3	-27.4	-11.1
7	15.6	-24.1	-8.5
8	15.2	-25.9	-10.7
9	18.1	-21.7	-3.6
10	17.7	-21.8	-4.1
11	18.0	-17.6	0.4



年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.5	-32.6	-30.1
12	2.4	-35.0	-32.6
22/1	2.7	-39.6	-36.9
2	1.3	-39.5	-38.2
3	0.7	-42.2	-41.5
4	1.0	-44.1	-43.1
5	1.6	-39.7	-38.1
6	1.6	-41.5	-39.9
7	1.6	-40.6	-39.0
8	0.7	-38.8	-38.1
9	0.7	-45.2	-44.5
10	0.7	-45.6	-44.9
11	3.1	-39.9	-36.8



年/月	好転	悪化	DI
21/11	3.1	-47.3	-44.2
12	3.9	-44.4	-40.5
22/1	3.8	-54.1	-50.3
2	2.9	-49.1	-46.2
3	0.7	-56.6	-55.9
4	1.7	-58.6	-56.9
5	1.9	-64.8	-62.9
6	2.9	-61.2	-58.3
7	4.2	-56.4	-52.2
8	3.9	-52.3	-48.4
9	2.8	-54.9	-52.1
10	2.6	-54.5	-51.9
11	3.8	-48.0	-44.2

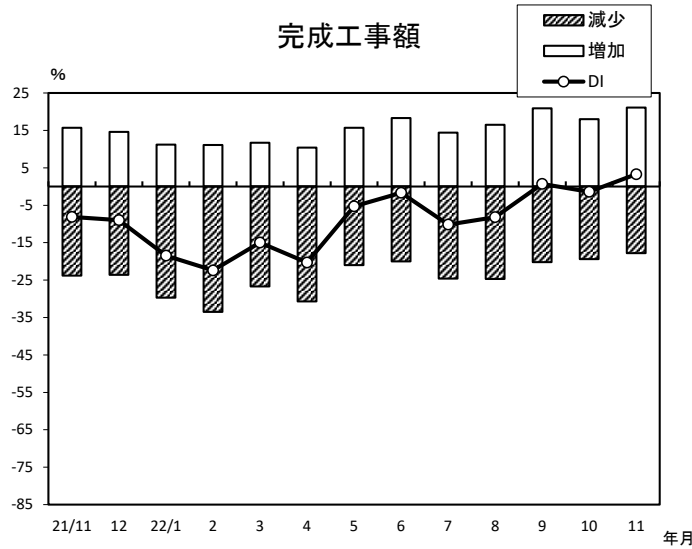


年/月	好転	悪化	DI
21/11	7.7	-33.8	-26.1
12	6.9	-32.6	-25.7
22/1	5.0	-41.3	-36.3
2	4.5	-44.0	-39.5
3	1.4	-52.7	-51.3
4	4.7	-50.7	-46.0
5	6.7	-44.7	-38.0
6	5.5	-47.2	-41.7
7	4.5	-43.1	-38.6
8	5.9	-38.1	-32.2
9	5.2	-38.0	-32.8
10	5.2	-35.3	-30.1
11	7.1	-37.2	-30.1



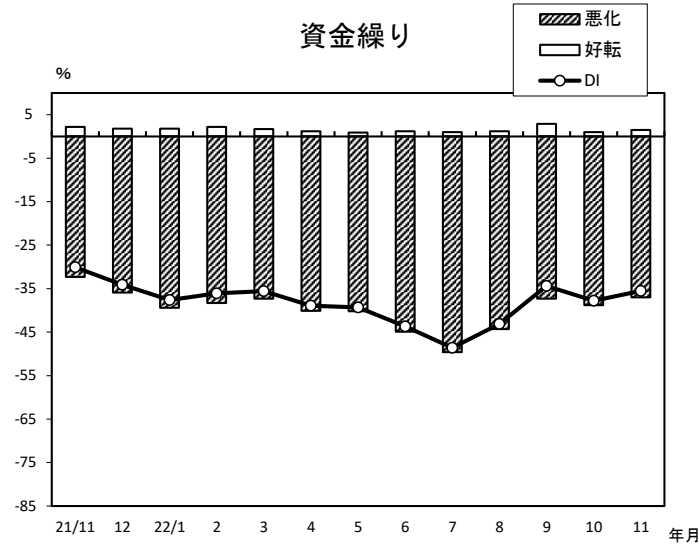
# 建設業(前年同月比)

## 完成工事額



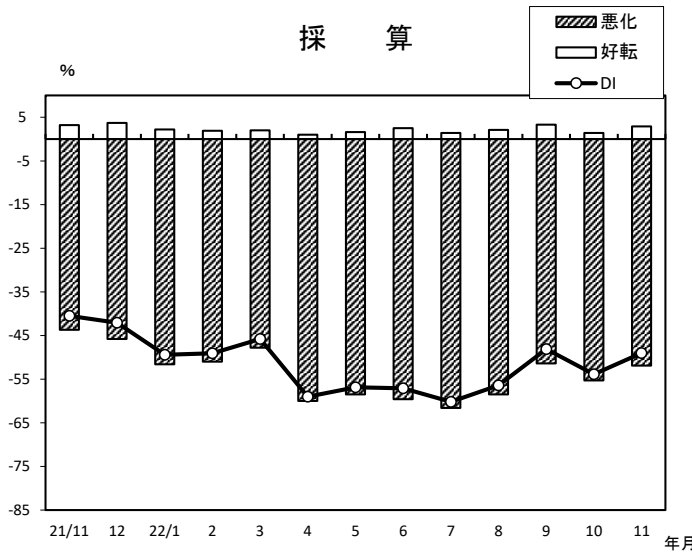
年/月	増加	減少	DI
21/11	15.7	-23.8	-8.1
12	14.6	-23.6	-9.0
22/1	11.2	-29.7	-18.5
2	11.1	-33.5	-22.4
3	11.7	-26.7	-15.0
4	10.4	-30.7	-20.3
5	15.7	-21.0	-5.3
6	18.3	-20.0	-1.7
7	14.4	-24.6	-10.2
8	16.5	-24.7	-8.2
9	20.9	-20.2	0.7
10	18.0	-19.4	-1.4
11	21.1	-17.8	3.3

## 資金繰り



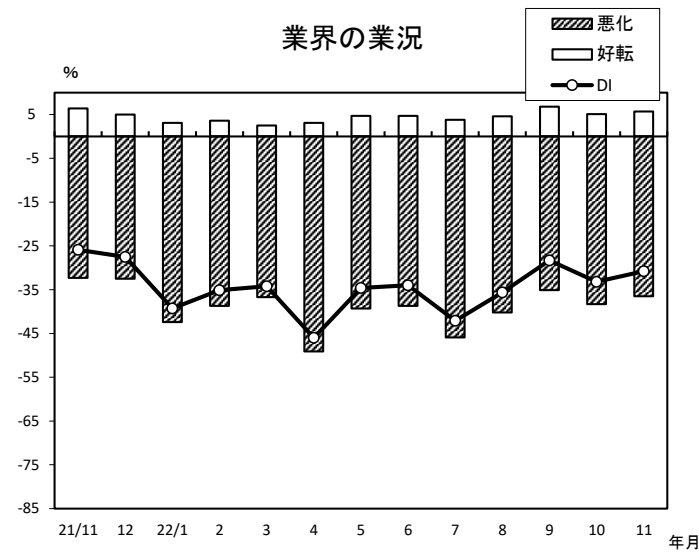
年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.2	-32.3	-30.1
12	1.8	-35.9	-34.1
22/1	1.8	-39.4	-37.6
2	2.2	-38.3	-36.1
3	1.7	-37.3	-35.6
4	1.2	-40.1	-38.9
5	0.9	-40.2	-39.3
6	1.2	-44.9	-43.7
7	1.0	-49.6	-48.6
8	1.2	-44.3	-43.1
9	2.9	-37.3	-34.4
10	1.0	-38.8	-37.8
11	1.5	-37.0	-35.5

## 採算



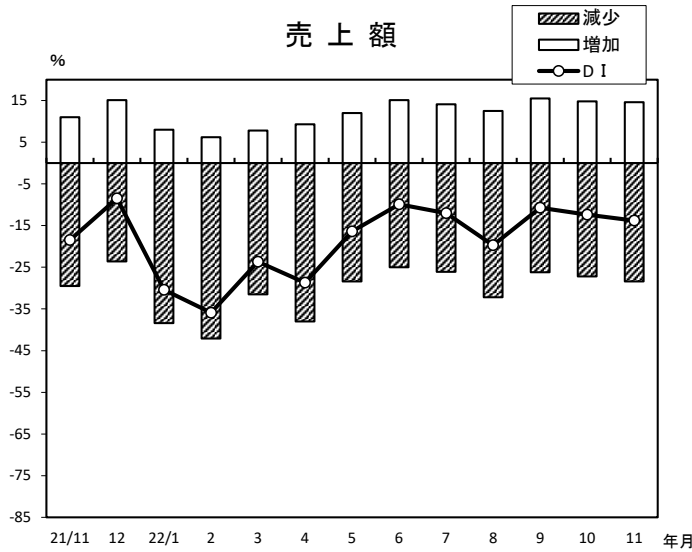
年/月	好転	悪化	DI
21/11	3.2	-43.7	-40.5
12	3.7	-45.8	-42.1
22/1	2.2	-51.6	-49.4
2	1.9	-51.0	-49.1
3	2.0	-47.8	-45.8
4	1.0	-60.0	-59.0
5	1.6	-58.5	-56.9
6	2.5	-59.6	-57.1
7	1.4	-61.6	-60.2
8	2.1	-58.5	-56.4
9	3.3	-51.4	-48.1
10	1.4	-55.3	-53.9
11	2.9	-51.9	-49.0

## 業界の業況

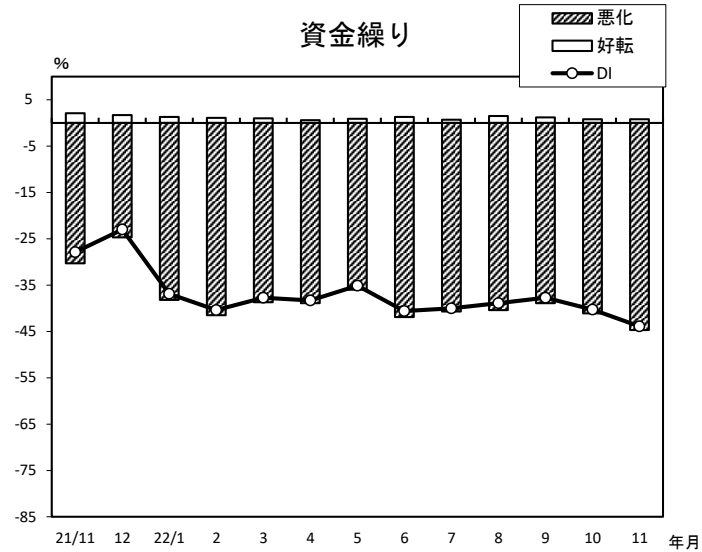


年/月	好転	悪化	DI
21/11	6.4	-32.3	-25.9
12	5.0	-32.5	-27.5
22/1	3.1	-42.4	-39.3
2	3.6	-38.7	-35.1
3	2.5	-36.7	-34.2
4	3.1	-49.1	-46.0
5	4.7	-39.3	-34.6
6	4.7	-38.7	-34.0
7	3.8	-45.9	-42.1
8	4.6	-40.2	-35.6
9	6.8	-35.1	-28.3
10	5.1	-38.3	-33.2
11	5.7	-36.5	-30.8

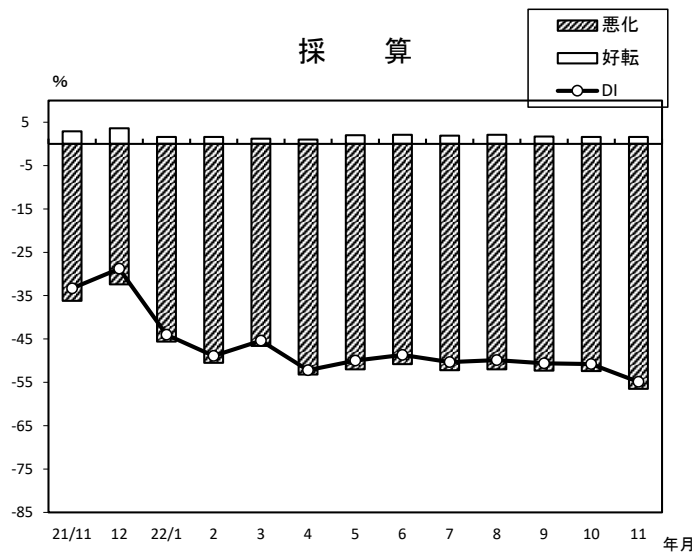
# 小 売 業(前年同月比)



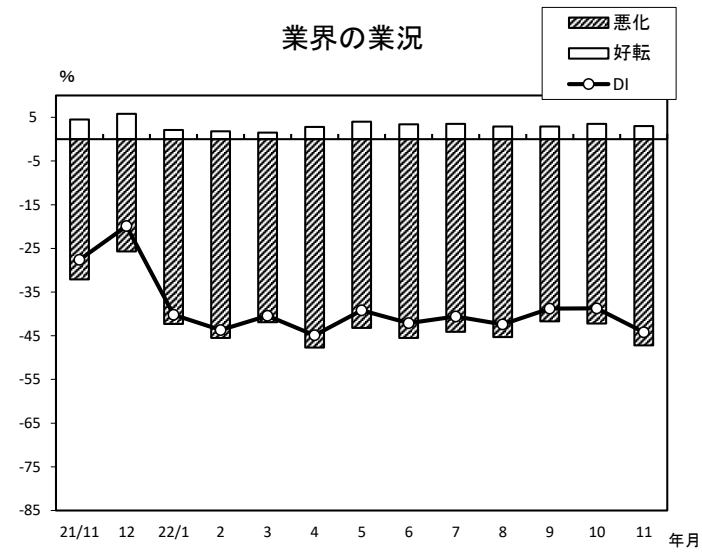
年/月	増加	減少	DI
21/11	11.0	-29.5	-18.5
12	15.1	-23.6	-8.5
22/1	8.0	-38.4	-30.4
2	6.2	-42.1	-35.9
3	7.8	-31.5	-23.7
4	9.3	-38.0	-28.7
5	12.0	-28.4	-16.4
6	15.1	-25.0	-9.9
7	14.1	-26.1	-12.0
8	12.5	-32.2	-19.7
9	15.5	-26.2	-10.7
10	14.8	-27.2	-12.4
11	14.6	-28.4	-13.8



年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.1	-30.3	-27.9
12	1.7	-24.7	-23.0
22/1	1.3	-38.2	-36.9
2	1.1	-41.5	-40.4
3	1.0	-38.7	-37.7
4	0.6	-38.9	-38.3
5	0.9	-36.0	-35.1
6	1.3	-41.9	-40.6
7	0.7	-40.7	-40.0
8	1.5	-40.4	-38.9
9	1.2	-38.9	-37.7
10	0.8	-41.1	-40.3
11	0.8	-44.7	-43.9

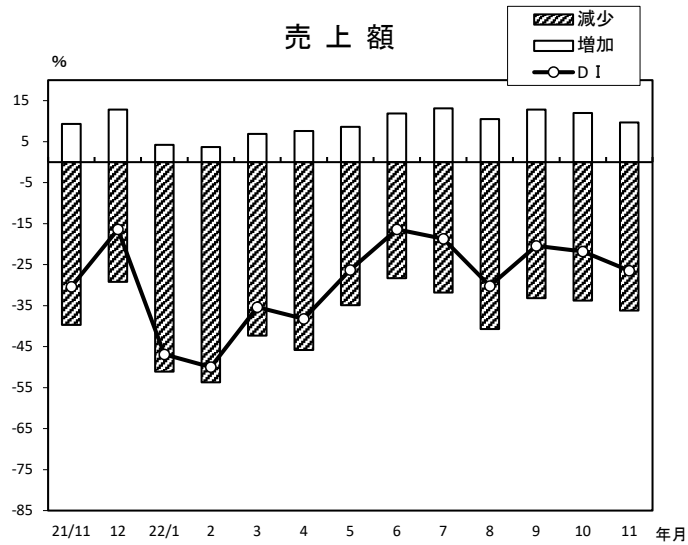


年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.9	-36.2	-33.3
12	3.6	-32.4	-28.8
22/1	1.6	-45.6	-44.0
2	1.6	-50.5	-48.9
3	1.2	-46.6	-45.4
4	1.0	-53.2	-52.2
5	2.0	-52.0	-50.0
6	2.1	-50.8	-48.7
7	1.9	-52.2	-50.3
8	2.1	-52.0	-49.9
9	1.7	-52.3	-50.6
10	1.6	-52.4	-50.8
11	1.6	-56.5	-54.9

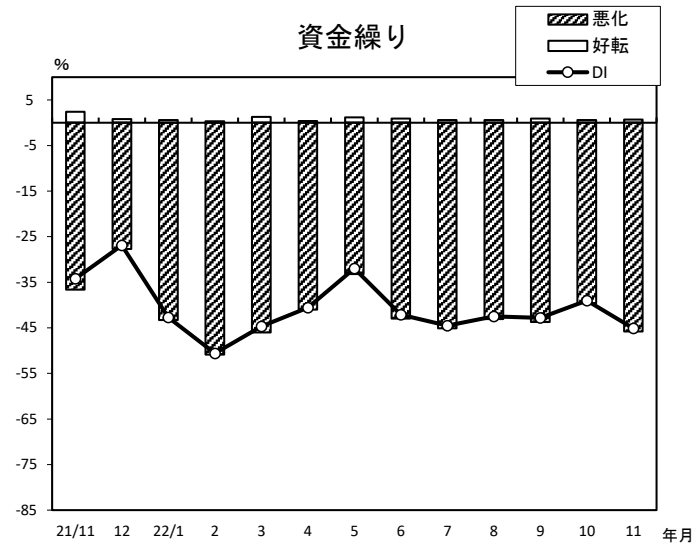


年/月	好転	悪化	DI
21/11	4.5	-32.1	-27.6
12	5.8	-25.7	-19.9
22/1	2.1	-42.3	-40.2
2	1.8	-45.5	-43.7
3	1.5	-41.9	-40.4
4	2.8	-47.7	-44.9
5	4.0	-43.2	-39.2
6	3.4	-45.5	-42.1
7	3.5	-44.1	-40.6
8	2.9	-45.3	-42.4
9	2.9	-41.7	-38.8
10	3.5	-42.2	-38.7
11	3.0	-47.2	-44.2

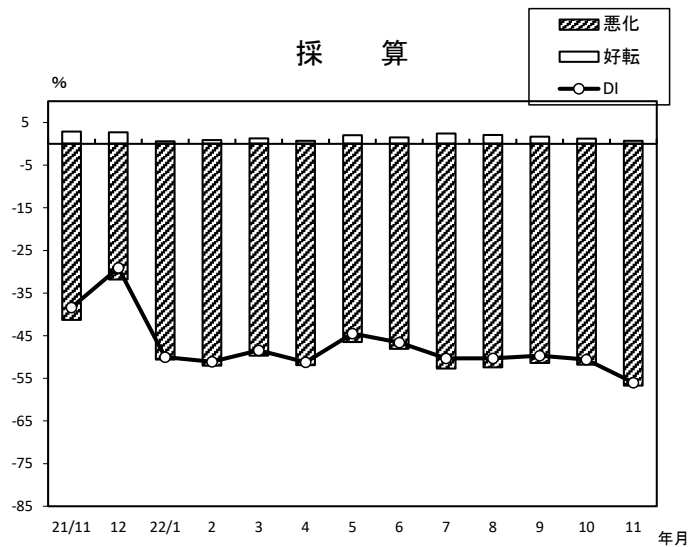
## 小 売 業 【衣料品】（前年同月比）



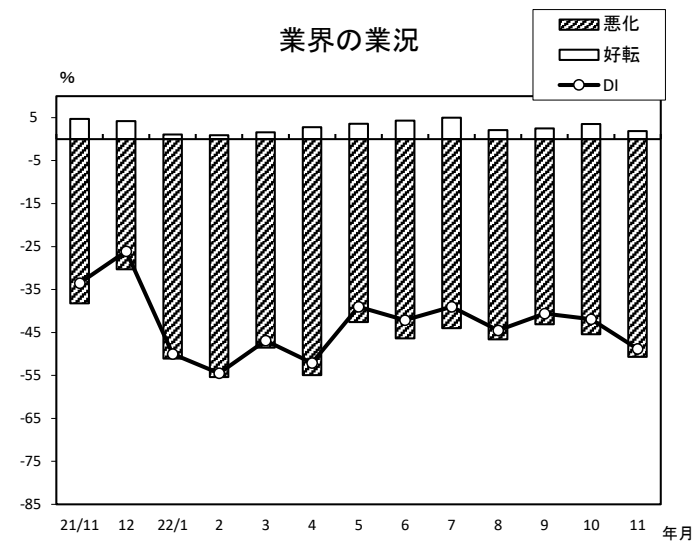
年/月	増加	減少	DI
21/11	9.3	-39.7	-30.4
12	12.8	-29.2	-16.4
22/1	4.2	-51.1	-46.9
2	3.7	-53.7	-50.0
3	6.9	-42.3	-35.4
4	7.6	-45.8	-38.2
5	8.6	-34.9	-26.3
6	11.9	-28.3	-16.4
7	13.1	-31.8	-18.7
8	10.5	-40.7	-30.2
9	12.8	-33.2	-20.4
10	12.0	-33.8	-21.8
11	9.7	-36.2	-26.5



年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.4	-36.6	-34.2
12	0.8	-27.7	-26.9
22/1	0.6	-43.3	-42.7
2	0.3	-50.9	-50.6
3	1.3	-46.0	-44.7
4	0.4	-41.0	-40.6
5	1.2	-33.2	-32.0
6	0.9	-43.0	-42.1
7	0.6	-45.1	-44.5
8	0.6	-43.1	-42.5
9	0.9	-43.7	-42.8
10	0.6	-39.6	-39.0
11	0.7	-45.8	-45.1

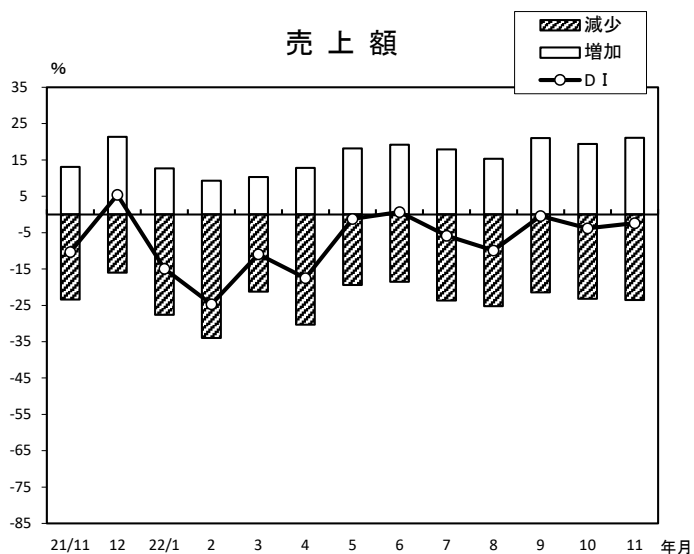


年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.9	-41.3	-38.4
12	2.7	-31.8	-29.1
22/1	0.6	-50.6	-50.0
2	0.9	-52.0	-51.1
3	1.3	-49.7	-48.4
4	0.7	-51.9	-51.2
5	2.0	-46.5	-44.5
6	1.5	-48.1	-46.6
7	2.4	-52.7	-50.3
8	2.1	-52.4	-50.3
9	1.7	-51.4	-49.7
10	1.2	-51.8	-50.6
11	0.7	-56.7	-56.0

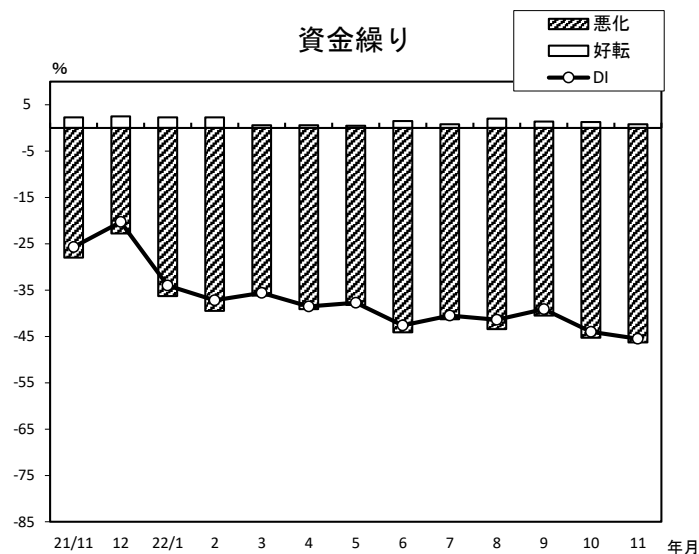


年/月	好転	悪化	DI
21/11	4.7	-38.2	-33.5
12	4.2	-30.3	-26.1
22/1	1.1	-51.1	-50.0
2	0.9	-55.4	-54.5
3	1.6	-48.5	-46.9
4	2.8	-54.9	-52.1
5	3.6	-42.6	-39.0
6	4.3	-46.4	-42.1
7	5.0	-44.0	-39.0
8	2.1	-46.6	-44.5
9	2.5	-43.1	-40.6
10	3.5	-45.4	-41.9
11	1.9	-50.7	-48.8

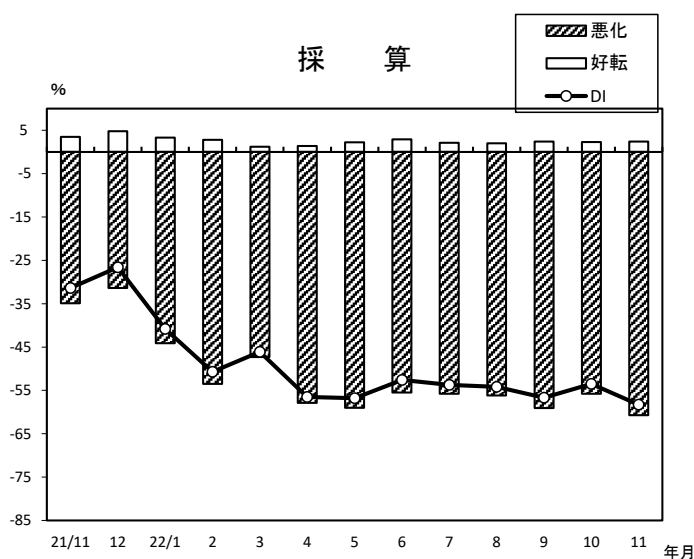
## 小 売 業【食料品】（前年同月比）



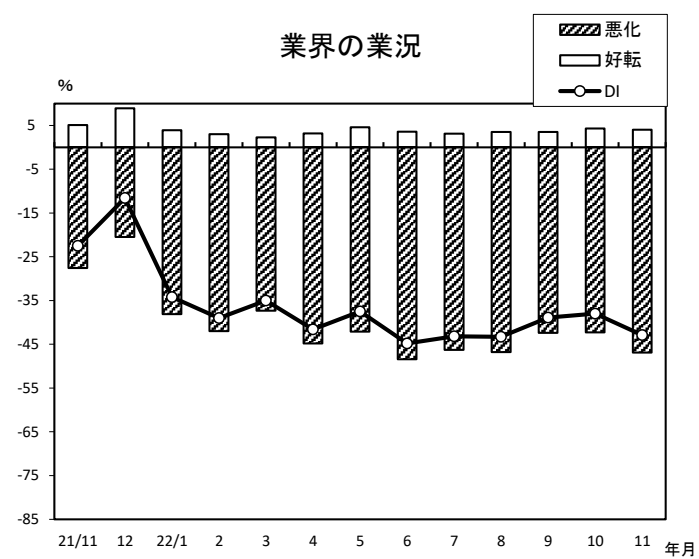
年/月	増加	減少	DI
21/11	13.1	-23.4	-10.3
12	21.4	-16.0	5.4
22/1	12.7	-27.6	-14.9
2	9.3	-34.0	-24.7
3	10.3	-21.2	-10.9
4	12.8	-30.3	-17.5
5	18.2	-19.4	-1.2
6	19.2	-18.5	0.7
7	17.9	-23.7	-5.8
8	15.3	-25.2	-9.9
9	21.0	-21.4	-0.4
10	19.4	-23.2	-3.8
11	21.1	-23.5	-2.4



年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.3	-28.0	-25.7
12	2.5	-22.8	-20.3
22/1	2.3	-36.3	-34.0
2	2.3	-39.5	-37.2
3	0.6	-36.2	-35.6
4	0.6	-39.1	-38.5
5	0.5	-38.2	-37.7
6	1.5	-44.1	-42.6
7	0.8	-41.3	-40.5
8	2.0	-43.4	-41.4
9	1.4	-40.5	-39.1
10	1.3	-45.3	-44.0
11	0.8	-46.3	-45.5

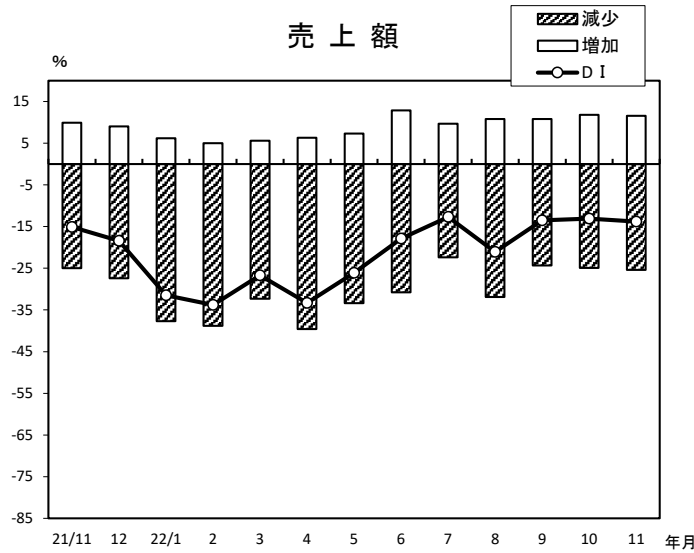


年/月	好転	悪化	DI
21/11	3.5	-34.9	-31.4
12	4.8	-31.4	-26.6
22/1	3.3	-44.1	-40.8
2	2.8	-53.5	-50.7
3	1.2	-47.3	-46.1
4	1.4	-57.9	-56.5
5	2.2	-59.0	-56.8
6	2.9	-55.5	-52.6
7	2.1	-55.8	-53.7
8	2.0	-56.2	-54.2
9	2.4	-59.1	-56.7
10	2.3	-55.8	-53.5
11	2.4	-60.7	-58.3

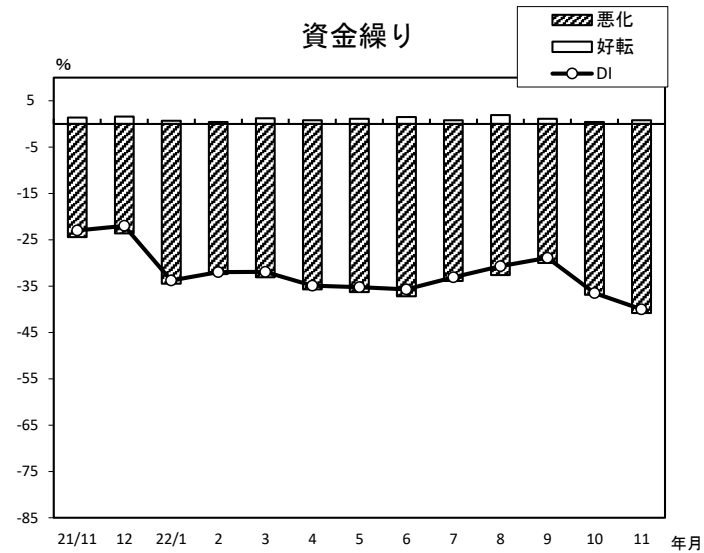


年/月	好転	悪化	DI
21/11	5.1	-27.6	-22.5
12	8.9	-20.5	-11.6
22/1	3.9	-38.1	-34.2
2	3.0	-42.0	-39.0
3	2.3	-37.3	-35.0
4	3.2	-44.8	-41.6
5	4.6	-42.1	-37.5
6	3.6	-48.4	-44.8
7	3.1	-46.3	-43.2
8	3.5	-46.8	-43.3
9	3.5	-42.4	-38.9
10	4.3	-42.3	-38.0
11	4.0	-46.9	-42.9

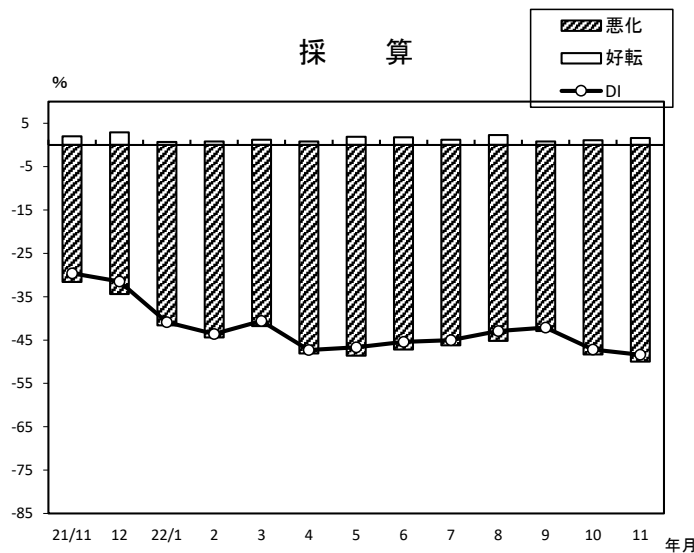
## 小 売 業 【耐久消費財】（前年同月比）



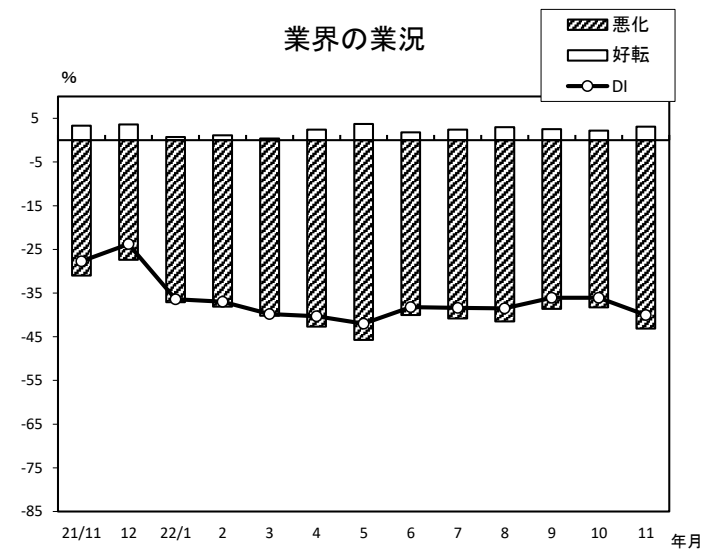
年/月	増加	減少	DI
21/11	9.9	-25.0	-15.1
12	9.0	-27.4	-18.4
22/1	6.2	-37.7	-31.5
2	5.0	-38.8	-33.8
3	5.6	-32.3	-26.7
4	6.3	-39.6	-33.3
5	7.3	-33.4	-26.1
6	12.9	-30.8	-17.9
7	9.7	-22.4	-12.7
8	10.8	-31.9	-21.1
9	10.8	-24.3	-13.5
10	11.8	-24.9	-13.1
11	11.6	-25.4	-13.8



年/月	好転	悪化	DI
21/11	1.4	-24.4	-23.0
12	1.6	-23.6	-22.0
22/1	0.7	-34.5	-33.8
2	0.4	-32.4	-32.0
3	1.2	-33.1	-31.9
4	0.8	-35.7	-34.9
5	1.1	-36.3	-35.2
6	1.5	-37.2	-35.7
7	0.8	-33.9	-33.1
8	1.9	-32.6	-30.7
9	1.1	-30.0	-28.9
10	0.4	-36.9	-36.5
11	0.8	-40.8	-40.0

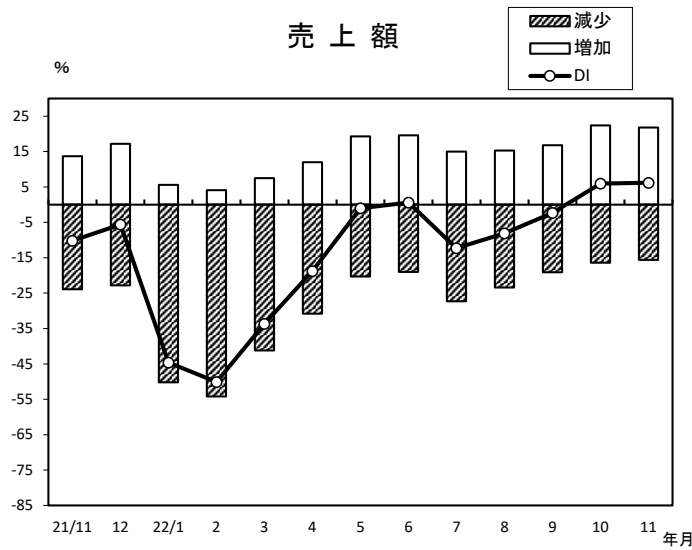


年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.0	-31.6	-29.6
12	2.9	-34.4	-31.5
22/1	0.7	-41.6	-40.9
2	0.8	-44.4	-43.6
3	1.2	-41.8	-40.6
4	0.8	-48.1	-47.3
5	1.9	-48.6	-46.7
6	1.8	-47.2	-45.4
7	1.2	-46.2	-45.0
8	2.3	-45.2	-42.9
9	0.8	-42.9	-42.1
10	1.1	-48.3	-47.2
11	1.6	-50.0	-48.4

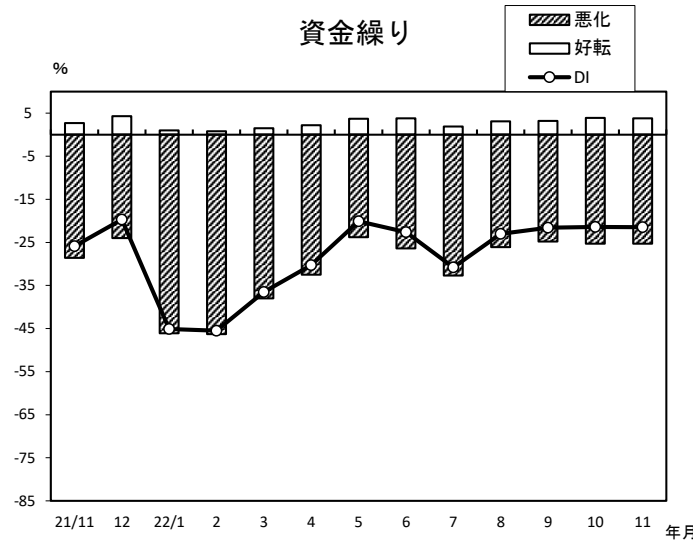


年/月	好転	悪化	DI
21/11	3.3	-31.0	-27.7
12	3.6	-27.4	-23.8
22/1	0.7	-37.1	-36.4
2	1.1	-38.1	-37.0
3	0.4	-40.2	-39.8
4	2.4	-42.7	-40.3
5	3.7	-45.7	-42.0
6	1.8	-40.0	-38.2
7	2.4	-40.8	-38.4
8	3.0	-41.5	-38.5
9	2.5	-38.6	-36.1
10	2.2	-38.3	-36.1
11	3.1	-43.1	-40.0

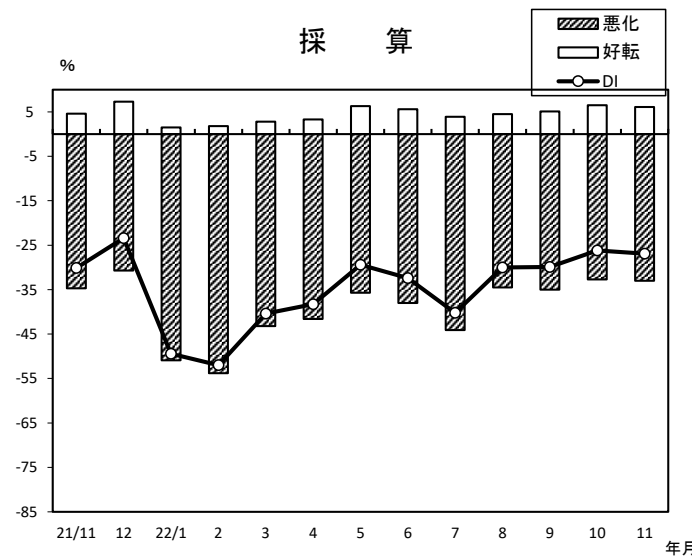
# サービス業(前年同月比)



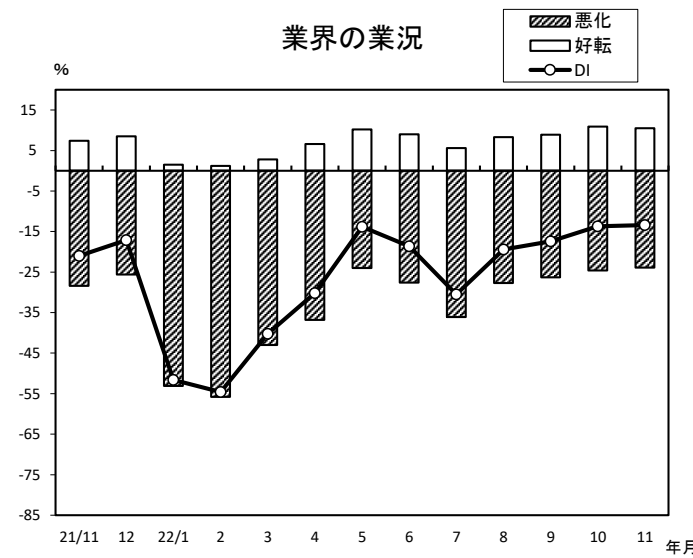
年/月	増加	減少	DI
21/11	13.7	-23.9	-10.2
12	17.2	-22.8	-5.6
22/1	5.6	-50.2	-44.6
2	4.1	-54.2	-50.1
3	7.5	-41.2	-33.7
4	12.0	-30.8	-18.8
5	19.3	-20.3	-1.0
6	19.6	-19.0	0.6
7	15.0	-27.3	-12.3
8	15.3	-23.4	-8.1
9	16.8	-19.1	-2.3
10	22.4	-16.4	6.0
11	21.8	-15.6	6.2



年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.7	-28.6	-25.9
12	4.3	-24.0	-19.7
22/1	1.0	-46.1	-45.1
2	0.8	-46.3	-45.5
3	1.5	-38.0	-36.5
4	2.2	-32.5	-30.3
5	3.7	-23.8	-20.1
6	3.8	-26.4	-22.6
7	1.9	-32.7	-30.8
8	3.1	-26.1	-23.0
9	3.2	-24.8	-21.6
10	3.9	-25.3	-21.4
11	3.8	-25.3	-21.5

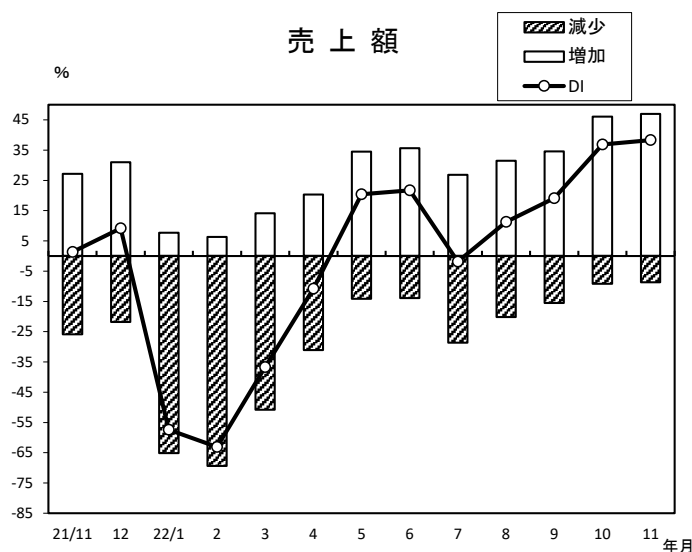


年/月	好転	悪化	DI
21/11	4.6	-34.7	-30.1
12	7.3	-30.7	-23.4
22/1	1.5	-50.9	-49.4
2	1.8	-53.8	-52.0
3	2.8	-43.2	-40.4
4	3.3	-41.6	-38.3
5	6.3	-35.7	-29.4
6	5.6	-38.0	-32.4
7	3.9	-44.1	-40.2
8	4.5	-34.5	-30.0
9	5.1	-35.0	-29.9
10	6.5	-32.7	-26.2
11	6.1	-33.0	-26.9

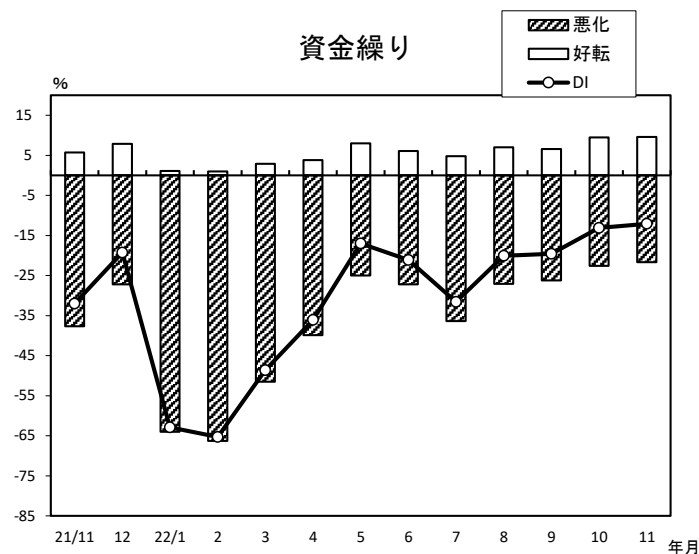


年/月	好転	悪化	DI
21/11	7.4	-28.4	-21.0
12	8.5	-25.6	-17.1
22/1	1.5	-53.1	-51.6
2	1.2	-55.8	-54.6
3	2.8	-43.0	-40.2
4	6.6	-36.8	-30.2
5	10.2	-24.0	-13.8
6	9.0	-27.6	-18.6
7	5.6	-36.1	-30.5
8	8.3	-27.7	-19.4
9	8.9	-26.3	-17.4
10	10.9	-24.6	-13.7
11	10.5	-23.9	-13.4

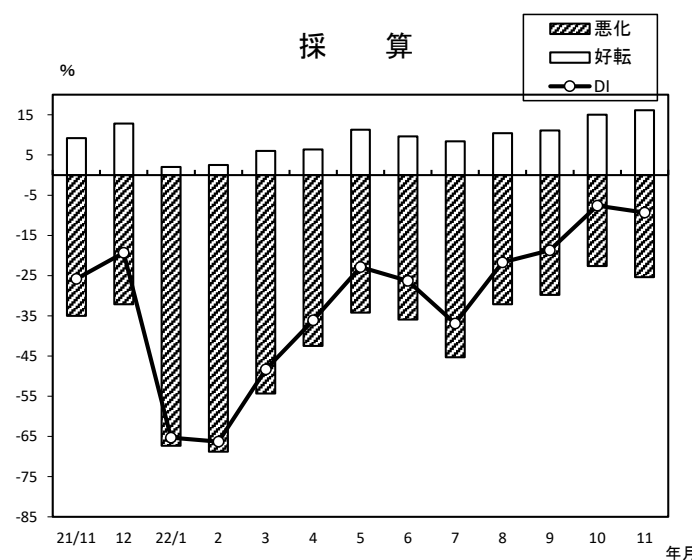
## サービス業【旅館】（前年同月比）



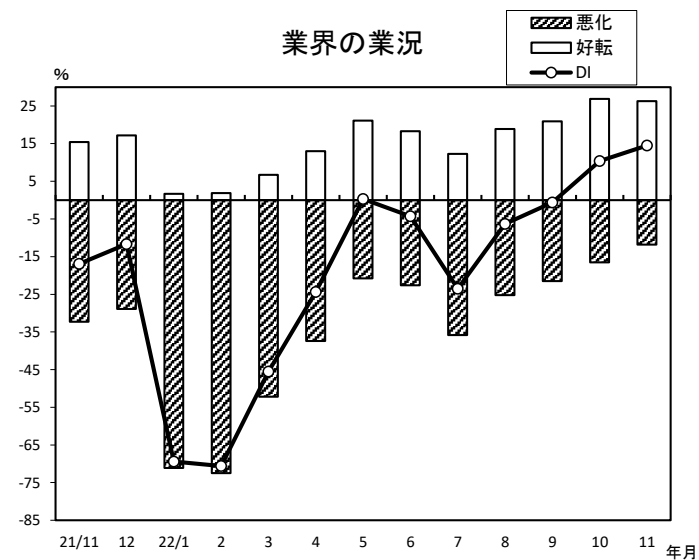
年/月	増加	減少	DI
21/11	27.2	-25.9	1.3
12	31.0	-21.8	9.2
22/1	7.7	-65.1	-57.4
2	6.3	-69.4	-63.1
3	14.1	-50.8	-36.7
4	20.3	-31.1	-10.8
5	34.5	-14.1	20.4
6	35.6	-13.9	21.7
7	26.8	-28.6	-1.8
8	31.5	-20.2	11.3
9	34.6	-15.5	19.1
10	46.1	-9.2	36.9
11	47.0	-8.7	38.3



年/月	好転	悪化	DI
21/11	5.7	-37.7	-32.0
12	7.9	-27.2	-19.3
22/1	1.1	-64.0	-62.9
2	1.0	-66.3	-65.3
3	2.9	-51.5	-48.6
4	3.8	-39.9	-36.1
5	8.0	-25.0	-17.0
6	6.1	-27.2	-21.1
7	4.8	-36.4	-31.6
8	7.0	-27.1	-20.1
9	6.6	-26.2	-19.6
10	9.5	-22.6	-13.1
11	9.6	-21.7	-12.1

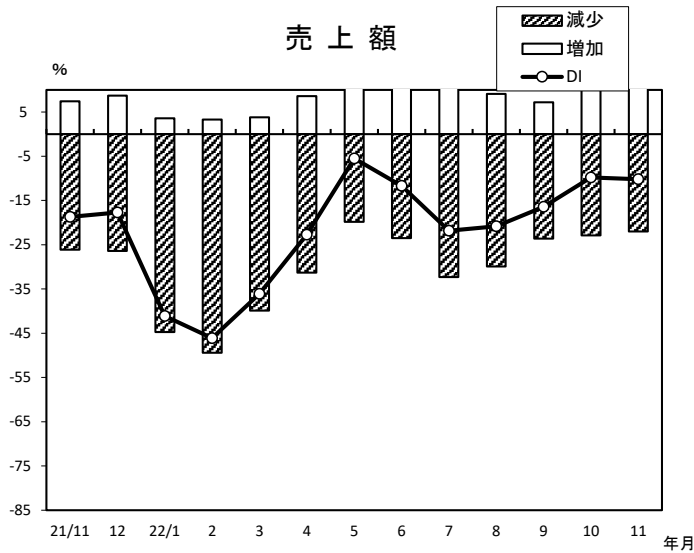


年/月	好転	悪化	DI
21/11	9.2	-35.0	-25.8
12	12.8	-32.1	-19.3
22/1	2.0	-67.3	-65.3
2	2.5	-68.8	-66.3
3	6.0	-54.3	-48.3
4	6.4	-42.5	-36.1
5	11.3	-34.2	-22.9
6	9.6	-35.9	-26.3
7	8.4	-45.3	-36.9
8	10.4	-32.1	-21.7
9	11.1	-29.8	-18.7
10	15.0	-22.6	-7.6
11	16.1	-25.4	-9.3

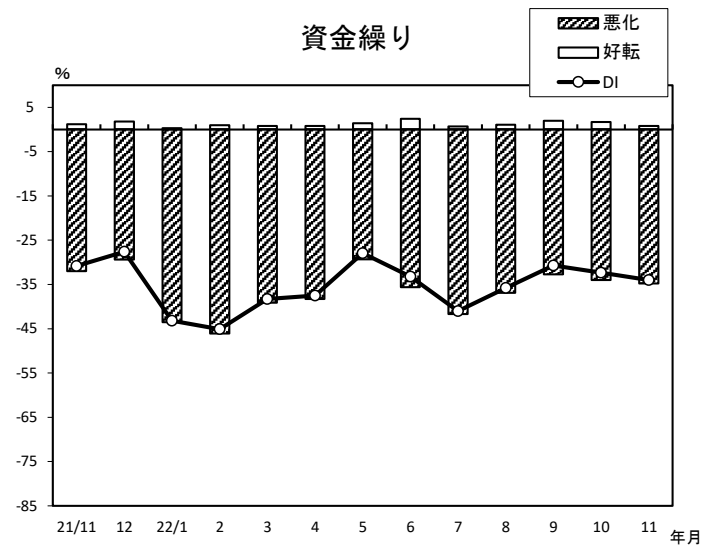


年/月	好転	悪化	DI
21/11	15.4	-32.3	-16.9
12	17.2	-28.9	-11.7
22/1	1.7	-71.1	-69.4
2	1.9	-72.5	-70.6
3	6.7	-52.2	-45.5
4	13.0	-37.4	-24.4
5	21.1	-20.8	0.3
6	18.3	-22.6	-4.3
7	12.3	-35.8	-23.5
8	18.9	-25.2	-6.3
9	20.9	-21.5	-0.6
10	26.9	-16.5	10.4
11	26.3	-11.8	14.5

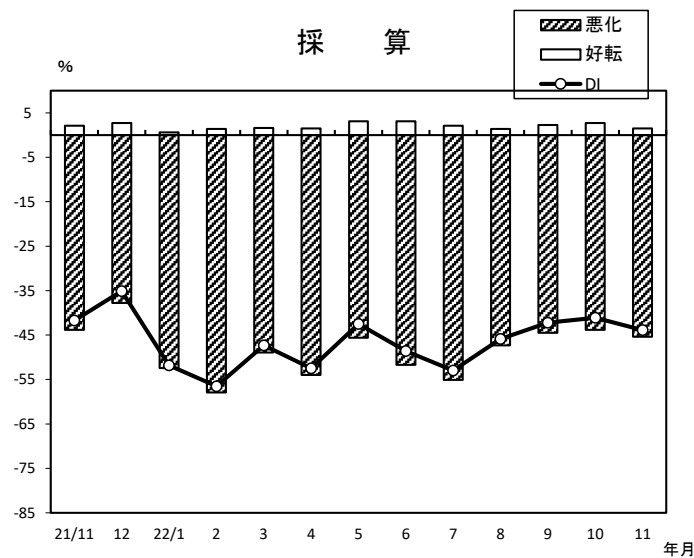
## サービス業【クリーニング】（前年同月比）



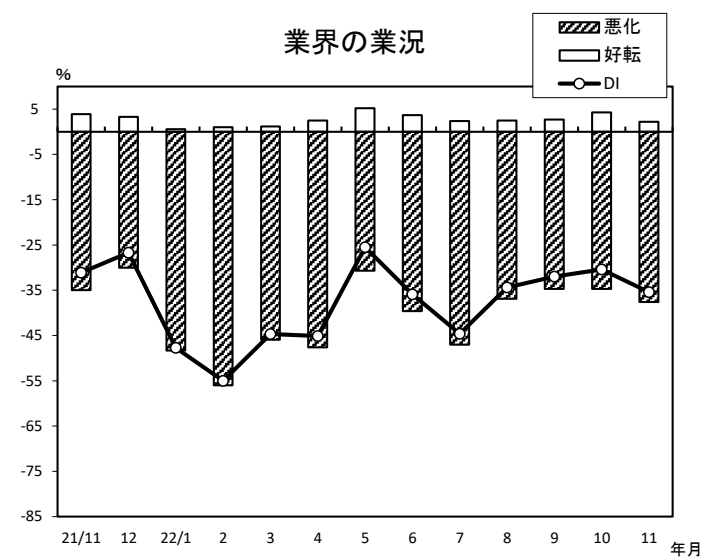
年/月	増加	減少	DI
21/11	7.4	-26.1	-18.7
12	8.7	-26.4	-17.7
22/1	3.6	-44.7	-41.1
2	3.3	-49.4	-46.1
3	3.8	-39.9	-36.1
4	8.6	-31.3	-22.7
5	14.3	-19.8	-5.5
6	11.8	-23.5	-11.7
7	10.5	-32.3	-21.8
8	9.1	-29.9	-20.8
9	7.2	-23.6	-16.4
10	13.1	-22.9	-9.8
11	11.8	-22.0	-10.2



年/月	好転	悪化	DI
21/11	1.2	-32.0	-30.8
12	1.8	-29.4	-27.6
22/1	0.3	-43.5	-43.2
2	1.0	-46.1	-45.1
3	0.8	-39.1	-38.3
4	0.8	-38.3	-37.5
5	1.4	-29.3	-27.9
6	2.4	-35.6	-33.2
7	0.7	-41.7	-41.0
8	1.1	-36.9	-35.8
9	2.0	-32.7	-30.7
10	1.7	-34.0	-32.3
11	0.8	-34.8	-34.0



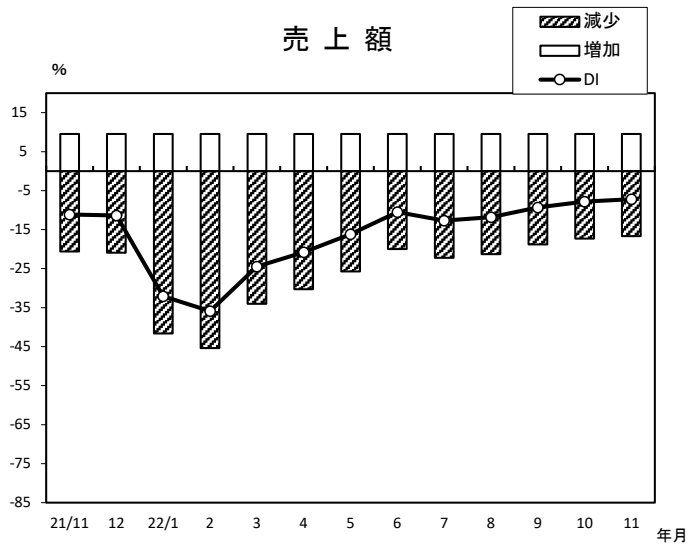
年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.1	-43.8	-41.7
12	2.7	-37.8	-35.1
22/1	0.6	-52.4	-51.8
2	1.4	-57.9	-56.5
3	1.6	-48.9	-47.3
4	1.5	-54.0	-52.5
5	3.1	-45.6	-42.5
6	3.1	-51.7	-48.6
7	2.1	-55.1	-53.0
8	1.4	-47.3	-45.9
9	2.3	-44.5	-42.2
10	2.7	-43.8	-41.1
11	1.5	-45.4	-43.9



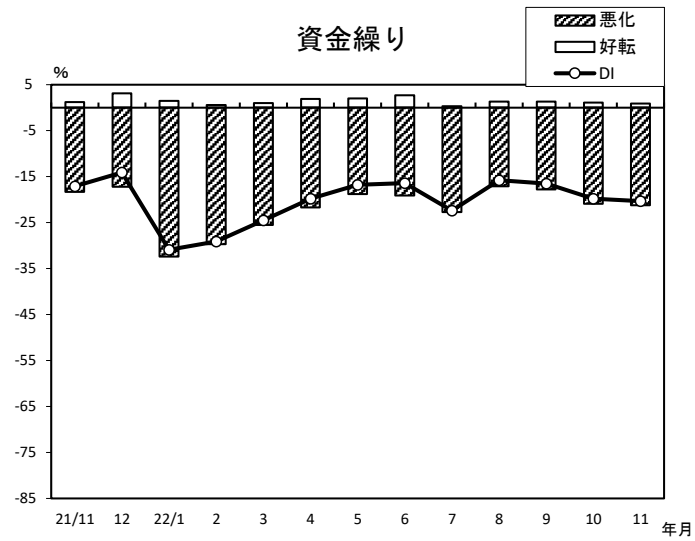
年/月	好転	悪化	DI
21/11	3.9	-35.0	-31.1
12	3.3	-30.0	-26.7
22/1	0.6	-48.3	-47.7
2	1.0	-56.0	-55.0
3	1.2	-45.9	-44.7
4	2.5	-47.6	-45.1
5	5.2	-30.7	-25.5
6	3.7	-39.6	-35.9
7	2.4	-47.0	-44.6
8	2.5	-36.9	-34.4
9	2.7	-34.7	-32.0
10	4.3	-34.7	-30.4
11	2.2	-37.6	-35.4



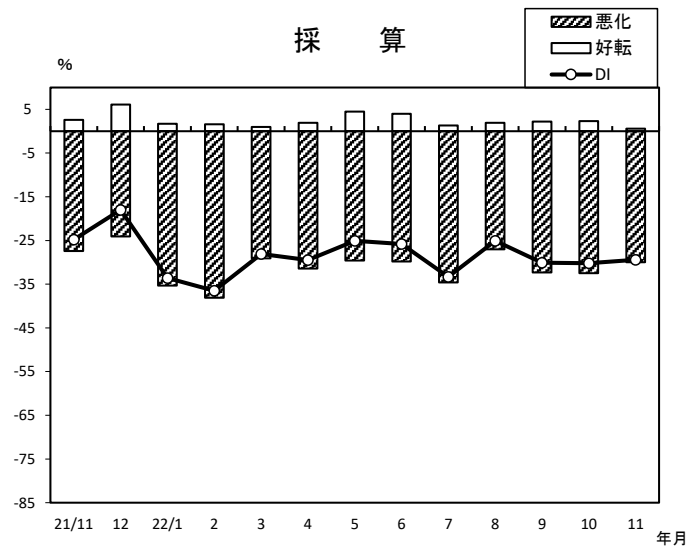
## サービス業【理・美容】（前年同月比）



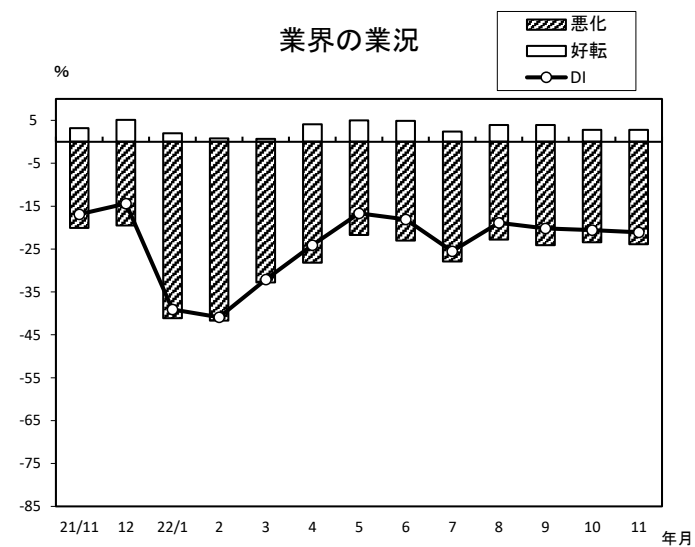
年/月	増加	減少	DI
21/11	9.5	-20.6	-11.1
12	9.5	-20.9	-11.4
22/1	9.5	-41.6	-32.1
2	9.5	-45.4	-35.9
3	9.5	-34.0	-24.5
4	9.5	-30.3	-20.8
5	9.5	-25.7	-16.2
6	9.5	-20.0	-10.5
7	9.5	-22.2	-12.7
8	9.5	-21.3	-11.8
9	9.5	-18.8	-9.3
10	9.5	-17.3	-7.8
11	9.5	-16.7	-7.2



年/月	好転	悪化	DI
21/11	1.2	-18.3	-17.1
12	3.1	-17.2	-14.1
22/1	1.5	-32.4	-30.9
2	0.6	-29.7	-29.1
3	1.0	-25.5	-24.5
4	1.9	-21.7	-19.8
5	2.0	-18.8	-16.8
6	2.7	-19.1	-16.4
7	0.3	-22.7	-22.4
8	1.3	-17.1	-15.8
9	1.3	-17.8	-16.5
10	1.1	-20.9	-19.8
11	0.9	-21.2	-20.3



年/月	好転	悪化	DI
21/11	2.6	-27.4	-24.8
12	6.1	-24.1	-18.0
22/1	1.7	-35.3	-33.6
2	1.6	-38.1	-36.5
3	1.0	-29.1	-28.1
4	1.9	-31.4	-29.5
5	4.5	-29.6	-25.1
6	4.0	-29.8	-25.8
7	1.3	-34.6	-33.3
8	1.9	-27.0	-25.1
9	2.2	-32.3	-30.1
10	2.3	-32.5	-30.2
11	0.6	-30.0	-29.4



年/月	好転	悪化	DI
21/11	3.2	-20.1	-16.9
12	5.1	-19.5	-14.4
22/1	2.0	-41.1	-39.1
2	0.8	-41.7	-40.9
3	0.7	-32.8	-32.1
4	4.1	-28.2	-24.1
5	5.0	-21.7	-16.7
6	4.9	-23.0	-18.1
7	2.4	-27.9	-25.5
8	3.9	-22.8	-18.9
9	3.9	-24.1	-20.2
10	2.8	-23.4	-20.6
11	2.8	-23.9	-21.1

## 小規模企業景気動向調査(11月期)における商工会経営指導員の主なコメント

\*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

### 1. 景気全般

#### <改善傾向を示すコメント>

全国旅行支援により宿泊業および飲食業に景況の改善が見受けられる。

(仙北市商工会)

全業種において仕入価格の高騰が叫ばれているが、数ではなく顧客1人あたりが投入する金額は明らかに上がってきているように思われる。1人当たりの客単価を増やすべく丁寧に対応をしていけば、最終的にはコロナ前の実績へとつながってくるのではないかとも思われた。

(北茨城市商工会)

ウクライナ情勢に伴う原料や燃料の高騰が継続してはいるものの、政府の需要喚起策や燃料関連補助金の効果が出ている。

(香取市商工会)

県内の新型コロナ感染者数は増加傾向にあるが、飲食宿泊業を中心に比較的影響は小さくなっている。一方、燃料をはじめとした物価上昇の影響は、引き続き多くの業種が受けているが、徐々に価格転嫁が出来ている。

(石央商工会)

#### <悪化傾向を示すコメント>

全業種とも、原材料、商品等の仕入れ価格が上昇しており、値上げによる客離れ、売り上げ減少傾向にある。

(丸森町商工会)

全業種とも原油価格高騰、円高等の影響による仕入価格上昇により価格転嫁対応や経費削減の自助努力を行っているが、価格上昇に追いつかず、利益確保が難しくなっている。また、本県の新型コロナ感染者が増加傾向にあり、先行きを不安視する事業者もいることから、引き続き経済情勢を注視していく必要がある。

(由利本荘市商工会)

原油高やその他の諸経費等の価格の変動が頻繁であることから、販売価格の設定が困難であり1か月単位の販売価格の設定が必要である。このような状況であることから、利益の確保が非常に困難な状況である。

(和水町商工会)

全体的に水道光熱費や人件費といった固定費が昨年比約2割増となっているが、小規模事業差を中心に仕入部分は価格転嫁できても、固定費部分の価格転嫁ができず、利益率が減少している。そのような状況が続いたことにより、金融の相談も増加傾向にある。しかし、借入過多の状況にある事業所も多く、借換での対応が多くなっている。

(志布志市商工会)

全体的に、コロナ感染拡大の影響や行動制限が緩和されているので、顧客は戻ってきている状況であり好調をキープしている事業所がある反面、原材料や仕入れ値が高騰しているうえ、さらに経費負担が大きく利益が出ない状況にある事業者もある。また、冬本番を迎えると感染拡大が懸念されることから、先行き不透明感と不安は拭えない。事業環境の変化に対応した事業の在り方や事業計画を練り直していく必要があると感じる。

(檜葉町商工会)

10月からの物価の値上げや水道光熱費の上昇により、ほとんどの企業で経費が上がっている。それをなかなか売上に転嫁できていない状態であるため、資金繰りが厳しいのが現状である。

(玉村町商工会)

景気の回復の兆しが全くみえない状況である。最近では利益が出ないことを理由に廃業を選択する事業所も出始めた。

(小須戸商工会)

当地の主要産業である観光業の業況は改善傾向が続いている。しかし、あらゆる物価の上昇により、採算は売上の増加幅ほどは回復していない。業況の改善が進むにつれて同じ業種の中でも好調なところと低迷するところとの差が広がっており、廃業する事業者が増えてきている。また、地元住民を主な客層とする事業者は、建築・建設関係を除いて、大型店、低価格店、ネット販売等への流出により常に売上減少圧力にさらされている。

(妙高高原商工会)

コロナの影響について、前年、前々年からは売上ベースで回復も経費増で収益の改善までには至らず。コロナの長期化により生活・消費が変わった感があり、夜の外出、会合などのニーズ減少の影響が出ている。

(大紀町商工会)

## 2. 製造業

### <改善傾向を示すコメント>

食品製造業は、出荷量・額ともに引き続き増加基調にあり、原材料や燃料費の高騰分の転嫁が徐々に出来ており、収益状況は改善している。

(石央商工会)

依然として原材料等価格高騰により採算が圧迫されているが、需要が回復しており全体的には改善傾向にある。

(作州津山商工会 加茂支所)

食料品製造業関連の事業者は価格の値上げによる売上増加となるものの原材料及び燃料コストの値上がりにより、製造コストも高まり、採算面等に影響がみられる。機械金属製造業関連の事業者は仕入れ価格の値上がりもみられるものの、影響は少ないようである。

(新ひだか町商工会)

### <悪化傾向を示すコメント>

製造や運送に係る燃料費の価格高騰が続いており、採算悪化を訴える事業者が多い。

(外ヶ浜町商工会)

食料品…原材料費、光熱費、人件費全体が上がってるなか、その分商品価格に反映しきれずにあり売上もやや低下している。繊維…売上は上がってきている。大幅な値上げはしたばかりだが生地類は更にR5、3に値上がりする旨の連絡があった。廃業などからその分の仕事がまわってきているが受注が増えることはなく業界全体は縮小傾向にある。機械…中国からの部品が入ってこないため状況は不安定だが昨年度よりかは状況は良くなっている。

(野州市商工会)

円安に伴う物価高騰の影響が継続しており、原材料に加え、販管費に至るまで様々な場面での値上げに直面している。また、ウクライナ情勢の長期化により、部品や原材料の供給が不安定であることから多くの事業者に影響が及んでいる。これらにより、売上・利益ともに圧迫されている状況が継続している。

(会津美里町商工会)

資材・材料の高騰の影響が大きく、価格転嫁できないものや、大きく値上げせざるを得なくなり、取引先への対応が難しいものなどが始めている。

(巻商工会)

食料品製造業では、食料品の容器、包装資材の値上げ等、製造原価が上昇しており販売価格も1割程度値上げをしている状況。繊維工業では、高級品を扱っている事業所や旅館関係の取引先については売り上げが上昇している。機械金属製造業では、銅など特定の金属が上昇しており、電気代の高騰に合わせ10月からの最低賃金の改定に伴い利益が圧迫されている。

(丹波市商工会)

食料品は、原材料などの価格高騰はここ数ヶ月を考えると落ち着いてきたように思うが、まだ高騰しているものはある。売上としては前年よりも上がっている。繊維工業は、受注量は安定的に推移している。元請からの賃加工で受注しているため原材料高騰の影響は少ない。ただ、従業員の高齢化や人手不足が深刻な先や赤字経営が続いている先が多い。機械・金属は、売上額は前年より悪化、仕入れ価格の高騰により利益圧迫している。雇用調整助成金を活用し雇用の維持を図っている。

(岩美町商工会)

食料品製造業者は展示会等出展により販路開拓に努めているが社会情勢の変化に伴いコロナ前のような成果が出ていない。木材を扱う事業者は、コロナウイルス感染症、ウッドショックにより木材の仕入れが困難になったことや仕入れることが出来ても木材の仕入値が従来の1.3~1.5倍にもなる等厳しい状況が続いている。あわせて、ウクライナ情勢の影響により原材料費の高騰及び原油高により収益性の悪化が見受けられる。一部の製造業者は、置かれている環境を冷静に把握するとともに自社の経営を見直すきっかけにもなっており国、県等の補助金を活用し新事業展開やECサイト立ち上げ等新部門の立ち上げにより収益性向上を目指している。

(佐賀市南商工会)

製造業全般では、原材料や原油価格高騰による価格転嫁が出来ておらず厳しい状況が続いている。

(若宮商工会)

### 3. 建設業

#### <改善傾向を示すコメント>

仕事の依頼は多く、売上は前年に比べて増加しているが、人手不足が解消されず忙しい状況が続いている。  
(妙高高原商工会)

8月の大雨水害の復興特需が続いており、全体的に稼働率が上がっている。  
(朝日商工会)

受注はあり良いが、仕入れが高騰している  
(金井商工会)

#### <悪化傾向を示すコメント>

建築用資材の価格上昇や納期の遅延が発生、更には、燃料費の価格も高止まりしていることから、工期の延長などの要因が重なり、採算面では苦慮している事業者が多い。  
(外ヶ浜町商工会)

仕入値が約2倍となっており苦しい状況。受注自体はあるが、人手不足で受注断念が数件あり。  
(長洲町商工会)

木材・設備全ての原価高騰により営業利益低下。売価を上げる検討するが顧客確保に懸念を感じており大幅アップには踏み切れない。  
(内郷商工会)

年末に向けた公共工事の発注等の影響により、稼働状況は良好である。しかし、円安の進行やロシアによるウクライナ侵攻の長期化により、建設資材の高騰や入荷遅れといった状況は継続しており、建設業界の中でも建築と土木の部門では大きく業況を二分している状況にある。他業種からみれば全体的な業況としては良い方であるが、原材料の高騰や資材入荷に遅れが生じている為、思った程の利益に繋がっていないのが現状である。

(会津美里町商工会)  
管財・生コン・重機を動かすための燃料が右肩上がりの高騰を続けており、それに対して売上は横ばいのため、利益が少なくなっている。

(山ノ内町商工会)  
総合建設業について、本業の受注は回復傾向にある。しかし、原材料のコスト高から始まり、人件費、エネルギー料金の増加から、見積金額が膨らむ傾向にある。そのため、見積止まりとなり、受注につながらないケースが増えてきている。また、事業再構築を行い、新たな事業を次の収益の柱にしたいという動きも増えてきている。

(畑野商工会)

建設関連の事業者は、昨年と比べ建築資材や設備資材の納期遅れが改善されてきていることや、作業員のコロナ感染による工事停滞リスクも緩和されたため、受注件数がやや増加しています。一方で、工事契約後に発生する資材費の急激な高騰部分を吸収できない事業者も見受けられます。戸建て住宅の建築件数は、昨年と比較して増加していますが、工場の改築、増築などについては、材料費や電気料金の高騰の影響で、事業者側の投資意欲が低下していることから、改築、増築の計画を見直す事業者が増えてきました。

(宝達志水町商工会)  
木材の価格高騰に改善が見られる点や、資材の遅れが多少緩和されたことで資金繰りの好要因はあるものの、それをおいやるほどの経費の高騰が各事業所の重しとなっている。運転資金で相談にくる事業者も多く、今後のインボイス制度導入など苦しい展望が続いている。

(中央市商工会)

ウッドショックや原材料価格高騰により仕入単価上昇。工事価格も値上げを検討しており、売上は昨年と比べ上昇。リフォーム工事が特に多く、雪害被害や雨漏り被害関連の依頼がある。建設業中心に職人不足が深刻で手が回らず、断りをしている受注工事がある。

(由利本荘市商工会)

受注に関しては活気を取り戻してきつつあるが、資材の高騰が続いており苦慮されている。特に大型の案件については工期が長く、その間資材の値段が安定しない為、経営管理が非常に難しいとのこと。

(岡山北商工会)

公共工事を中心に受注は安定しているもの、建設資材の高騰で利益率が減少、資金繰りにも影響が出始めている。

(和木町商工会)

#### 4. 小売業

##### <改善傾向を示すコメント>

耐久消費…半導体不足が少し緩和している印象。車種によっては納期が短くなった。

(野洲市商工会)

衣類、食料品は冬物が昨年より売れている。また、EC販売を行っている事業所は売上を伸ばしている。

(上天草市商工会)

原材料高騰の影響は間違いなくあるが、人々もあまり感染症を気にせず外出するようになっており、ショッピング需要も増えている。

(東村山市商工会)

##### <悪化傾向を示すコメント>

小売業に関して、対面販売を行っている事業者で店舗型の方については来客がないなどの状況に追い込まれている。一方で、客数が減ったが仕入単価が上がっている中で、客単価を上げるか、仕入額を少なくするなど売上を維持するなど努力している事業者もいる。

(鹿島商工会)

衣料品小売業は、客層が地元の中高齢者で、ここへ来てようやく旅行などの動きが出てきたため、売上がやや増加し採算も好転しつつある。食料品小売業は、主な販売先である宿泊施設の客の入込が回復してきており、また仕入単価の上昇により販売単価も上がっているため、売上は増加している。ただし、仕入価格の上昇分をすべて販売単価に転嫁できるわけではないため、前月同様採算はむしろ悪化傾向にある。家電小売業も仕入価格が上昇した商品が増えているが、売上や採算は概ね前年並みである。

(妙高高原商工会)

小売業では、価格改定の対応に追われている。今後の値上げに備えて、メーカー側の値上げの前に在庫を確保しようという動きが多くなっている。

(東近江市商工会)

衣料品関連の事業者、衣料品については、全国旅行支援などの好材料があっても消費順位が低いことから売上増加には繋がっていない。また、原材料高騰の影響で仕入単価は増加傾向。食料品関連の事業者は、乾燥パスタ、粉類がさらに値上げする連絡あり、食用油は落ち着いた感あり、レトルトカレー魚の缶詰も今後値上がりする。耐久消費財関連の事業者は、新車より中古車へのニーズが高いものの在庫が少なく売上は昨年より減少。物価高騰は継続、今後もタイヤなどの仕入価格が上昇する見込み。

(米子日吉津商工会)

衣料品は、値上がりの影響で昨年よりも売上も仕入単価も増加。来年の値上げ通知(この一年3度目のものもある)が届き始めており、価格転嫁しても物価高となるだけで消費停滞への不安が大きい。食料品は、原材料費、水道光熱費などの固定費が軒並み高騰しており、採算性が悪化している。今後の見通しも暗く、旧来通りの経営をしているだけではジリ貧の状態である。耐久消費財は、自動車販売整備業において、原料・物価高騰による値上げのピークはひとまず過ぎた模様。しかし物によってはまだ金額が安定していない。半導体不足による新車の納車待ちについては、依然3ヶ月程度は要している。

(岩美町商工会)

衣料品関連の事業者は、先月に比べ売上は横ばい傾向である。今後、コロナの影響も少しは弱まると見ていたが、また拡大の懸念があり戦々恐々としている状況である。食料品関連の事業者は、食料品の仕入単価の高止まりが続いており、採算・資金繰り・業況ともにやや悪化の状況が続いている。耐久消費財(自動車販売)関連の事業者は、中古車販売、車検の件数が増加したため売上は前月よりやや増加した。タイヤの値上げにより販売に影響が出ている状況である。

(みまさか商工会 勝央支所)

全般的に原材料高騰継続で収益が減少する状況続く。(衣料品は商品によっては仕入値が15%ほど上昇している。)

(宇城市商工会)

食料品小売業関連の事業所は、仕入れ単価も上昇しているため小売価格も上昇した上に、飲食業等もコロナ禍前の売上げは戻らないため景気回復には時間を要する。

(南九州市商工会)

円安・原油価格高騰等の影響を多大に受けている。生活必需品の価格が上昇しているため、おしゃれに使う金額は減少している。仕入れ価格も高騰しており、かなり圧迫されている状況である。

(大津北商工会)

## 5. サービス業

### <改善傾向を示すコメント>

コロナ感染拡大の影響や行動制限が緩和されているので、顧客は戻ってきている状況であり、業況はよくなってきている。特に理美容業は顧客がだいぶ戻ってきて、売上は増加傾向にありコロナ禍前の業況に近い状態である。仕入れ値が高騰している為、価格転嫁を検討しているところもあった。しかし物価が高騰している為、顧客の負担を考えるとこの足を踏んでいる。

(檜葉町商工会)

コロナ禍の影響で来客も極端に減少していたが、客足はのぼりつつあり、顧客が他にあまりお金を使わなくなったせいか理美容にかかる客単価は上がっている。仕入価格はたしかにあがっているがそれ以上に理美容の他飲食サービス全般に対しての1人当たりの消費単価は上がっている。

(北茨城市商工会)

旅館・飲食業関連のサービス業は全国旅行支援の効果により、利用客が増加しており、売上は前年同月と比較して伸びている。

(松浦市福鷹商工会)

### <悪化傾向を示すコメント>

サービス関連の事業者については、コロナの影響が低下したことで、全般的に、顧客数が増加しています。ただ、材料費や光熱費などの経費も高騰していることから、採算が悪化している事業者もやや見られます。常時、価格が変動している食料品などと比べ、理美容関連の事業者は、サービス料金の値上げに対し抵抗が強いため、シャンプー商品などの物販以外で、パーマ液などの材料価格の値上げをサービス料に価格転嫁することは難しい状況です。

(宝達志水町商工会)

前月に引き続き、コロナ禍の影響もあるが、全国で開催されている旅行支援により観光業の需要は少し高まった。洗濯業は、ウクライナ情勢による燃料費の上昇により悪化している。

(島田市商工会 金谷)

コロナ前の様な状態には戻っていないが、消費者の生活様式は形を変えながら少しずつ活気を取り戻しつつある。

(岡崎市ぬかた商工会)

宿泊業者のみ、海外旅行者の増加と旅行割引クーポンにより好調になってきている。洗濯業者については、原油価格の高騰から採算が悪化。継続的にクリーニング離れにより売上減少となっている。理美容業については、美容室専用シャンプー等の商品価格が相次いで値上げされている。

(南丹市商工会)

■旅館・宿泊所:コロナ支援として行われている全国旅支援おかやまハレ旅応援割の利用者が多く売上が増加  
■洗濯業:燃料高騰、光熱費高騰、ドライクリーニング液が毎月のように高くなっており、価格の見直しを夏場に行ったがもう十分な利益が確保出来ない状況となっている。また、ハンガーやビニール袋なども業者より価格の相談が来ている。  
■理美容業:灯油代金や電気代金が高くなっており経費が増えており利益を圧迫している。

(瀬戸内市商工会)

・サービス業関連の事業者は、施策により宿泊事業者はやや好転しているものの原材料及び燃料・光熱費の高騰により利益確保は困難な状況になっている。

(大麻町商工会)

・飲食店においてコロナ感染者数の減少に伴い客単価の高い団体客の来店が増加している。旅館においては、全国旅行支援によりコロナ禍前に近づいている。一方で、パート従業員が不足しているため満室状態にできない状況もあり、外国人雇用も検討している。

(唐津上場商工会 経営支援センター)

・宿泊業は全国旅行支援の効果もあり業況は良い状況にあるが、電力やガスの高騰もあり経費面においては懸念が残る。洗濯業及び理美容業においても電力やガスの高騰もあり経費がかさんでいるため、徐々に経営を圧迫している。

(諫早市商工会 西部支所)

・宿泊関連の事業所は工事関係者やビジネスマンの宿泊も多いが、理美容業に関しては来店周期は依然として長いいため売上減少は続いている。

(南九州市商工会)

・全国支援割で交流人口は増加しているが、従業員が不足し100%稼働できない。全国観光支援の関係でお客が戻っている。しかし、光熱費等諸経費の高騰により やっと採算が取れている事業所が多い。また、ホテル整備の補助が出ているため、修理している事業所が有る全国支援割が実施されていることから、流入人口がコロナ前よりも多くなっており、宿泊者も増えている。ただし、以前のような団体宿泊ではなく、家族、カップルなどの少人数宿泊が多い。

(伊豆市商工会)